

### 3.1.4 生物環境

#### (1) 植物

##### 1) 注目すべき植物種の状況

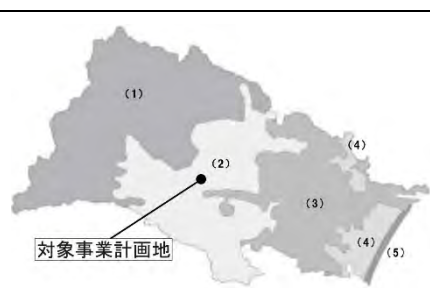
仙台市は、海岸から奥羽脊梁山脈まで市域が広がっており、丘陵地帯は暖温帯と冷温帯の間に位置する中間温帯と呼ばれる領域で、しかもその領域が広い面積を占めることが特徴である。この領域ではモミーイヌブナ林の発達がみられ、暖地系の植物、寒地系の植物の両方が見られるなど、植物相は非常に多様である。

調査範囲内における注目すべき植物種の状況は、「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」（令和4年2月、仙台市）において、「保全上重要な種」に挙げられている種のうち、対象事業計画地が「西部丘陵地・田園地域」に位置し、調査範囲内に「山地地域」及び「市街地地域」を含んでいることから、該当する地域区分である「西部丘陵地・田園地域」、「山地地域」及び「市街地地域」（表3.1-51参照）における減少種を「注目すべき植物種」として抽出した。また、既設処分場増設時に産業廃棄物処理施設変更許可申請に伴い自然環境影響調査を実施しており、「第3期調査（平成23年～平成24年）」（図3.1-25参照）及び「第4期調査（平成27年～平成28年）」（図3.1-26参照）における現地調査で確認された種についても合わせて整理し、抽出した。なお、国及び宮城県のレッドデータ等については、最新のもの（令和4年4月現在）に基づきカテゴリーの再整理を行った。

調査範囲における注目すべき植物種は表3.1-53に示すとおりであり、確認された種数は323種であり、うち環境省レッドリスト種は78種、県レッドリスト種は199種である。

表3.1-51 注目すべき種（減少種）の地域区分

番号	地域区分
(1)	山地地域
(2)	西部丘陵地・田園地域
(3)	市街地地域
(4)	東部田園地域
(5)	海浜地域（後背の樹林帯も含む）



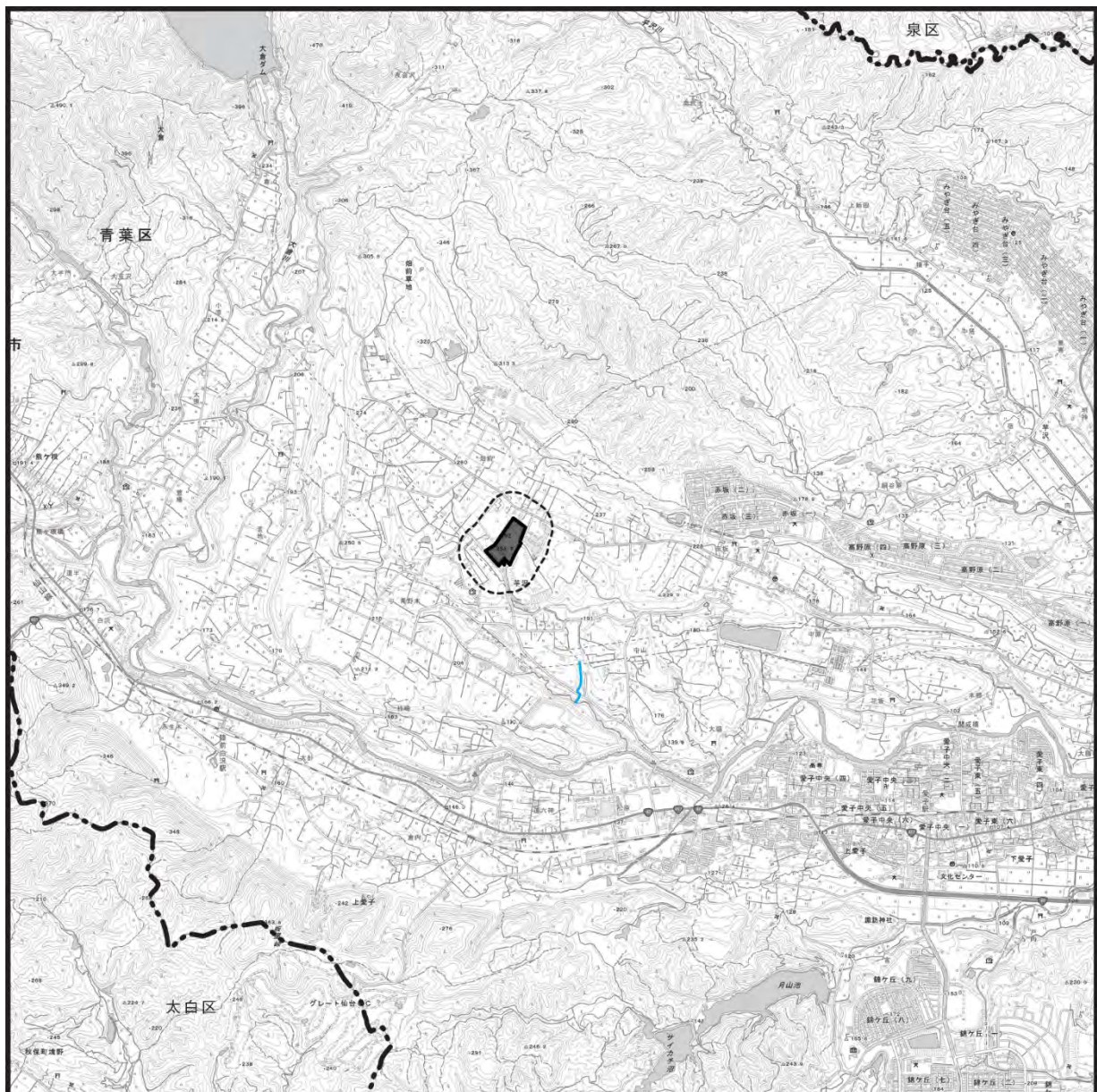
※対象事業計画地は「(2) 西部丘陵地・田園地域」に位置している。

出典：「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」（令和4年2月、仙台市）

表3.1-52 保全上重要な植物種

判断基準		番号・記号	説明	
仙台市における保全上重要な種の区分	学術上重要種	1	仙台市において、もともと稀産あるいは希少である種。あるいは生息地・生育地がごく限られている種。	
		2	仙台市周辺地域が分布の北限、南限等の分布限界となっている種。	
		3	仙台市が模式産地（タイプロカリティ）となっている種	
		4	1、2、3には該当しないが、各分類群において、注目に値すると考えられる種（継続的に観察・研究されている個体群が存在する種など）。	
	注目種	減少種	EX	絶滅。過去に仙台市に生息したことが確認されており、飼育・栽培下を含め、仙台市では既に絶滅したと考えられる種。
			EW	野生絶滅。過去に仙台市に生息していたことが確認されており、飼育・栽培下では存続しているが、野生ではすでに絶滅したと考えられる種。
			A	現在ほとんど見ることができない。あるいは近い将来ほとんど見ることができなくなるおそれのある種。
			B	減少が著しい。あるいは近い将来著しい減少のおそれがある種。
			C	減少している。あるいは近い将来減少のおそれがある種。
			+	普通に見られる。あるいは近い将来減少のおそれがある種。
			/	もともと生息・生育しない可能性が非常に大きい。
	環境指標種	○	本市の各環境分類における環境を指標する種。（ビオトープやミティゲーションにおける計画・評価のための指標）	
レッドデータ等	国 RL（「環境省レッドリスト2020」（令和2年3月、環境省）掲載種）	EX	絶滅	
		EW	野生絶滅	
		CR+EN	絶滅危惧Ⅰ類	
		CR	絶滅危惧ⅠA類	
		EN	絶滅危惧ⅠB類	
		VU	絶滅危惧Ⅱ類	
		NT	準絶滅危惧	
		DD	情報不足	
		LP	絶滅のおそれのある地域個体群	
	県 RL（「宮城県の希少な野生動植物-宮城県レッドリスト2022年版-」（2022年3月、宮城県）掲載種）	EX	絶滅	
		EW	野生絶滅	
		CR+EN	絶滅危惧Ⅰ類	
		VU	絶滅危惧Ⅱ類	
		NT	準絶滅危惧	
	DD	情報不足		
	要	要注目種		
	天記、種保存法	特天	『文化財保護法』（昭和25年法律第214号）における特別天然記念物	
		天	『文化財保護法』（昭和25年法律第214号）における天然記念物	
		国内	『絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（種の保存法）』（平成4年法律第75号）における国内希少野生動植物	
国際		『絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（種の保存法）』（平成4年法律第75号）における国際希少野生動植物		

出典：「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」（令和4年2月、仙台市）



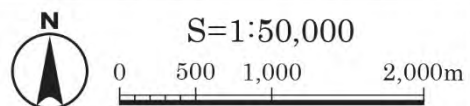
凡例

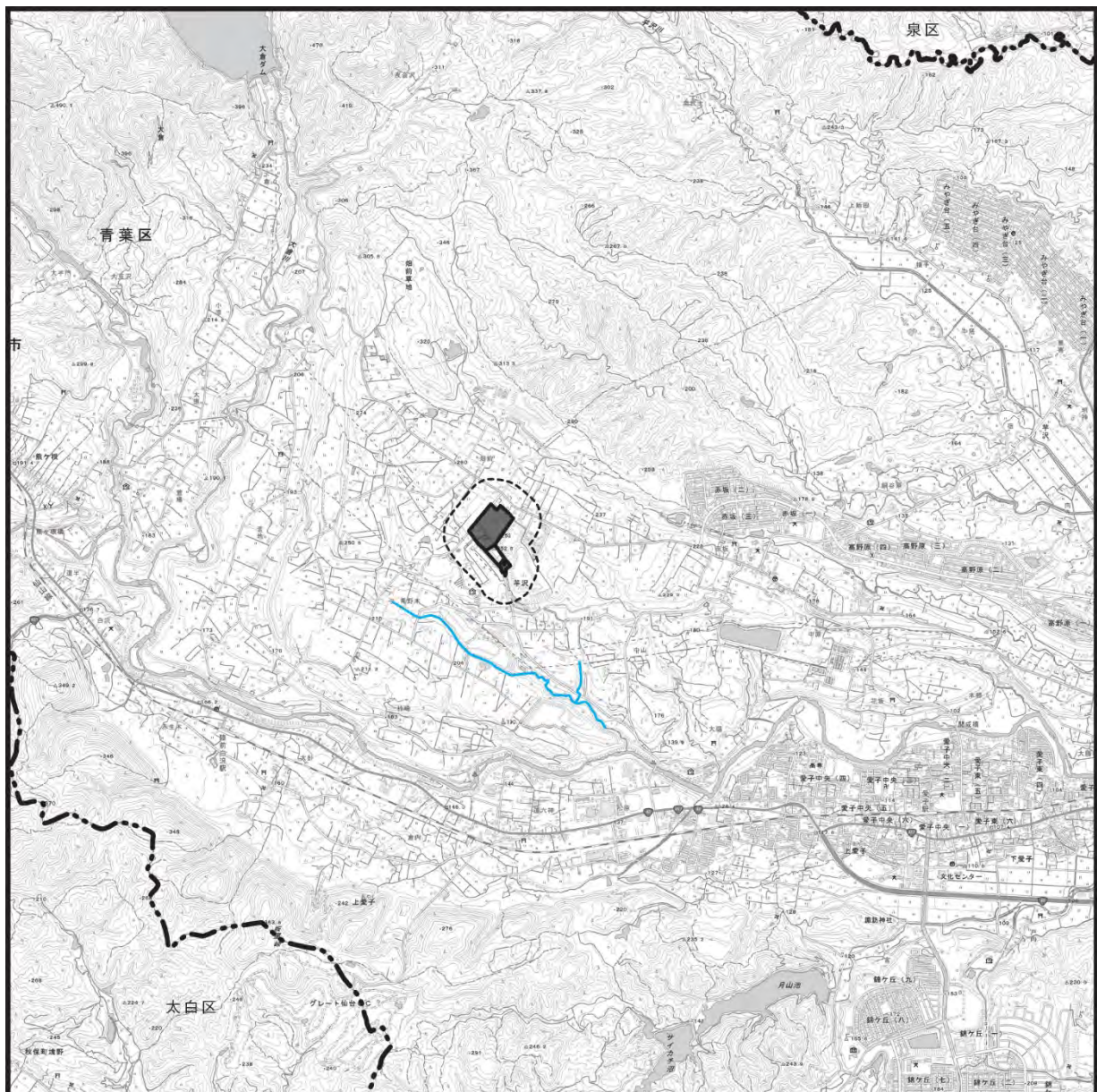
- : 対象事業計画地(第3期)
- : 区界
- : 調査範囲(対象事業計画地より200m)
- : 魚類・底生動物調査位置

出典：「(仮称)産業廃棄物最終処分場増設事業(第3期)環境影響調査報告書」

(平成24年11月、仙台環境開発株式会社)

図3.1-25 第3期調査における調査範囲





凡例

- : 対象事業計画地(第4期)
- : 区界
- : 調査範囲(対象事業計画地より200m)
- : 魚類・底生動物 調査対象河川(調査範囲は200m程度)

出典：「(仮称)産業廃棄物最終処分場増設事業(第4期)自然環境影響調査報告書」  
(平成29年2月、仙台環境開発株式会社)

図3.1-26 第4期調査における調査範囲

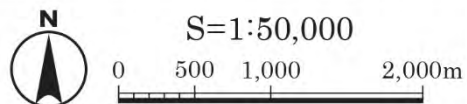


表3.1-53(1) 注目すべき植物種

No.	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等		
			第3期	第4期	学術上重要種	減少種					環境指標種	国R/L	県R/L	天記・種保存法
						山地	地・西部丘陵園	市街地	東部田園	海浜				
1	イワヒバ	イワヒバ			1	B	B				○			
2	ミスニラ	ミスニラ			1		B		A			NT	NT	
3	トクサ	イヌスキナ					B		B					
4	ゼンマイ	ヤシヤゼンマイ			1	C	C						NT	
5	コケシノブ	ホソバコケシノブ				B	B						NT	
6	サンショウモ	サンショウモ			1			EX	A	A		VU	NT	
7	イノモトソウ	オオバノイノモトソウ			1,2		B	C	C					
8	チャセンシダ	コタニワタリ					B							
9	ヒメシダ	ヒメワラビ	●		2		B	B	B					
10	コウヤワラビ	イヌカシノク	●	●			C		C					
11		クサソテツ	●	●			B		C					
12	メシダ	ホソバノイワラビ					C						NT	
13		ヒロハイヌワラビ			2			A					CR+EN	
14	オシダ	リョウメンシダ	●	●			B				○			
15		オシダ	●	●			B							
16		ニオイシダ			1,4	B							VU	
17		イワシロイノテ	●	●			B							
18		サカケイノテ	●	●			B							
19		シユウモンシダ	●	●			B				○			
20	ウラボシ	ヒメサンラン			1	B							VU	
21		エゾテシダ				B							VU	
22		イワオモダカ			1	B							VU	
23	マツ	モミ	●	●			C				○			
24		キタコヨウ			4	B								
25		ハイマツ			1,4	C					○			
26	イチイ	カヤ					B							
27	マツフサ	チョウセンコシ					A						CR+EN	
28	ウマノスズクサ	ウマノスズクサ						C	C				NT	
29		トウコクサイシン					B				○			
30	クスノキ	ヤマコウハシ			1,2		B							
31		シロタモ	●	●	2		+		+	+	○			
32	サトイモ	ミスバショウ					B				○			
33		ヒメヤセソウ					B		C					
34	オモダカ	ヘラオモダカ		●			C		B		○			
35		サシオモダカ					C		B		○		NT	
36		アキノシ					C		B		○	NT	VU	
37		ウリカワ					A		A		○		NT	
38		オモダカ	●	●			C		B		○			
39		ホソバオモダカ					C		B		○			
40	トチカガミ	クロモ					B		A		○			
41		イトトリゲモ			1		B		A			NT	NT	
42		ホッスモ				B							VU	
43		トリゲモ			1		B		A			VU	CR+EN	
44		ミスオオハコ			1		B		B			VU	VU	
45	ヒルムシロ	イトモ			1		C		B			NT	NT	

表3.1-53(2) 注目すべき植物種

No.	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等			
			第3期	第4期	学術上重要種	減少種					環境指標種	国R L	県R L	天記・種保存法	
						山地	地・田園 西部丘陵	市街地	東部田園	海浜					
46	ヒルムシロ	エビ <sup>レ</sup> モ					B		B		○				
47		コハ <sup>レ</sup> ノヒルムシロ					C		B		○	VU	VU		
48		ヒルムシロ		●			C		B		○				
49		フトヒルムシロ					C		B		○				
50		カモガ <sup>レ</sup> ワモ					C		B		○				
51		センニンモ					C		B		○		VU		
52		オヒルムシロ					C		B		○				
53		ホソバ <sup>レ</sup> ミス <sup>レ</sup> ヒキモ					C		B		○		VU		
54	シュロソウ	ショウシ <sup>レ</sup> ヨウハ <sup>レ</sup> カマ					B				○				
55	サルトリイバラ	マルバ <sup>レ</sup> サンキライ					A						VU		
56	ユリ	カタクリ	●	●			B	B	B						
57		コオニユリ					B		B	B					
58		ミヤマスカシユリ			1	A		B				EN	VU		
59	ラン	コアエチドリ			1	A						VU	CR+EN		
60		エビ <sup>レ</sup> ネ			1		A					NT	VU		
61		キンセイラン			1		B					VU	CR+EN		
62		サルメンエビ <sup>レ</sup> ネ			1		B					VU	CR+EN		
63		ユウシュラン			1		B					VU	NT		
64		キンラン			1	B	B					VU	VU		
65		シュラン		●	●		C			C		○			
66		コアツモリソウ			1		B						NT	VU	
67		クマガ <sup>レ</sup> イソウ			1	B	A					VU	CR+EN		
68		アツモリソウ			1		A					VU	CR+EN	国内	
69		セッコク			1	EX	EX							CR+EN	
70		アオス <sup>レ</sup> ラン			1		A							VU	
71		カモメラン			1	B							NT	CR+EN	
72		オノエラン			1	B									
73		マツラン			1		B			B		VU	CR+EN		
74		シロテンマ				A	A					CR	CR+EN		
75		オオミス <sup>レ</sup> トンボ			1		B					EN	CR+EN		
76		ミス <sup>レ</sup> トンボ			1		A		B			VU	CR+EN		
77		キ <sup>レ</sup> ボ <sup>レ</sup> ウシラン			1	C						EN	CR+EN		
78		ジ <sup>レ</sup> ガ <sup>レ</sup> ハ <sup>レ</sup> チソウ					C							NT	
79		クモキリソウ			1, 4		B			B					
80		ノヒ <sup>レ</sup> ネチドリ					B							VU	
81		コフタバ <sup>レ</sup> ラン					A							CR+EN	
82		タンザ <sup>レ</sup> ワサカネラン			1		A	A				EN	CR+EN		
83		サカネラン			1	A						VU	CR+EN		
84		ミヤマモシ <sup>レ</sup> ズ <sup>レ</sup> リ			1	B								CR+EN	
85		ヒナチドリ			1		A					VU	CR+EN		
86		サキ <sup>レ</sup> ソウ			1	B	A					NT	CR+EN		
87		ミス <sup>レ</sup> チドリ					B	B						VU	
88		ツレサキ <sup>レ</sup> ソウ					B	B		A				VU	
89		ヤマサキ <sup>レ</sup> ソウ					B							VU	
90		オオハ <sup>レ</sup> ノトンボ <sup>レ</sup> ソウ					B							VU	

表3.1-53(3) 注目すべき植物種

No.	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等			
			第3期	第4期	学術上重要種	減少種					環境指標種	国R L	県R L	天記・種保存法	
						山地	地・田園 西部丘陵	市街地	東部田園	海浜					
91	ラン	トキソウ			1		A					NT	VU		
92		ヤマトキソウ					A	A					CR+EN		
93		ウチョウラン			1	B	A					VU	CR+EN		
94		ネジバナ	●	●			B		B		○				
95		カヤラン			1		B			B			VU		
96		ヒツホクロ				C	C	C	C	C			NT		
97		ショウキラン			1	B							CR+EN		
98	キンハゲイササ	コキンハゲイササ			1, 2			EX				EX			
99	アヤメ	ノハナショウブ			1		C			○					
100		ヒメシヤガ					B	B		○	NT	NT			
101		カキツバタ			1		B		A			NT	VU		
102		アヤメ					C			C			NT		
103	ススキノキ	ゼンテイカ					B	B	B						
104	ヒガンバナ	ヤマラッキョウ							B				VU		
105	クサスキカスラ	スズラン					B						VU		
106		ヒメヤブラン					C			+	○				
107		ユキザサ					C				○				
108		オオハシヤノヒゲ	●	●			B			C					
109	ガマ	ミクリ			1		B		B		○	NT	NT		
110		ヤマトミクリ			1		A		A			NT	CR+EN		
111		タマミクリ			1	A						NT	CR+EN		
112		ナガエミクリ			1		A		A			NT	NT		
113		ヒメミクリ			1		B					VU	VU		
114		ヒメガマ		●			C	C	C						
115		ガマ	●	●			C	C	C		○				
116	ホシクサ	ホシクサ			1	C							NT		
117	カヤツリクサ	サナキスゲ					A						CR+EN		
118		ハコネイトスゲ					A						CR+EN		
119		オオカサスゲ					B	B							
120		ツルカミカワスゲ					C						NT		
121		オニナルコスゲ					C			C					
122		タチヒメクサ						B						VU	
123		オオシロカヤツリ					C							NT	
124		サギスゲ					C	C						NT	
125		カンカレイ						B		B					
126		オオフトイ						C							
127		フトイ						B		B					
128		サンカクイ						B		B					
129		ノグサ						B						VU	
130		コシンジュカヤ						B	B					VU	
131	イネ	ヒメコマカサ				C	C	C				NT	NT		
132		ヤマアリ	●	●			B			B					
133		フサカヤ					B							VU	
134		ヒナザサ						B	B			NT	VU		
135		カゼクサ	●	●			B	C	C		○				

表3.1-53(4) 注目すべき植物種

No.	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等		
			第3期	第4期	学術上重要種	減少種					環境指標種	国R/L	県R/L	天記・種保存法
						山地	地・田園 西部丘陵	市街地	東部田園	海浜				
136	イネ	オウシノケグサ			4		B		B	C	○			
137		ウキカヤ							C	C				NT
138		オキ						C	C	C	C	○		
139		ヨシ		●				C	C	C	C	○		
140		ツルヨシ						C	C	C		○		
141		タチイコツナギ					B	B	B				EN	VU
142		スズダケ						C				○		
143		ケスズ			1		B							
144		ヒメスズダケ						C						NT
145		ヒゲシハ					C	C	C					NT
146		マコモ						B		B		○		
147		シハ						B	B	B		○		
148		ケン	ナガミノツルケマン			1		C					NT	NT
149			ヤマブキノソ			1		B						NT
150	キンポウゲ	センウスモトキ					C	C				VU	NT	
151		ウゼントリカブト					B	B				VU	VU	
152		フクジュソウ			1		B						VU	
153		ニリンソウ					B		B		○			
154		キクザキイチゲ	●				C	B		B		○		
155		レンゲショウマ			1		B						NT	
156		カサタケ			1		B		B			NT	VU	
157		トウコクサハノオ			1		B						NT	
158		シラネアオイ					B	B			○		NT	
159		スハマソウ					B						NT	
160		オキナグサ			1		A					VU	CR+EN	
161	ハエカモ			1		B						NT		
162	ホトタン	ヤマシャクヤク			1	B	B					NT	VU	
163		ハニハナヤマシャクヤク			1	A	A					VU	VU	
164	ユズリハ	ユズリハ			1, 2		C		C	C				
165	スクリ	ザリコミ			1	A							CR+EN	
166	ユキノシタ	トリアシショウマ					C	B		B				
167		シコタンソウ			1	A							CR+EN	
168		ユキノシタ		●				B	B					
169	ペンケイソウ	ミヤママンネングサ				B							VU	
170	タコノアシ	タコノアシ					B		C			NT	NT	
171	マメ	タヌキマメ							EX				CR+EN	
172		イワオウキ					A						NT	
173		エゾノレンソウ					C	C	C	C	C			NT
174		レンソウ						B	B	B	B			VU
175		ツクシハギ						B		B		○		
176		トキリマメ						C						NT
177		ニレ	オヒヨウ					C						
178	ケヤキ		●	●			C	C	B	B		○		
179	アサ	エノキ			4		B	B	B					
180	イラクサ	マルハヤブマオ			1		B						VU	



表3.1-53(5) 注目すべき植物種

No.	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等		
			第3期	第4期	学術上重要種	減少種					環境指標種	国R/L	県R/L	天記・種保存法
						山地	地・田園 西部丘陵	市街地	東部田園	海浜				
181	イラクサ	トキホコリ			1		B	B				VU	VU	
182		タチケ <sup>ミ</sup> ヒカケ <sup>ミ</sup>			2	A						VU	CR+EN	
183	ハ <sup>ラ</sup>	サ <sup>イ</sup> フリホ <sup>ク</sup>			1		B							
184		カスミサ <sup>ク</sup> ラ	●	●			C				○			
185		ミヤマサ <sup>ク</sup> ラ				A							CR+EN	
186		ヤマブ <sup>キ</sup>					C				○			
187		ヒロハノカワラサイコ					B					VU	NT	
188		エチコ <sup>キ</sup> シ <sup>ム</sup> シロ				B	B						YO	
189		タカネハ <sup>ラ</sup>				C							NT	
190		ハマナス			4	/	/	/	/	B	○		NT	
191		ヒメコ <sup>ヨウ</sup> イチコ <sup>コ</sup>				B							VU	
192		サナギ <sup>イチ</sup> コ <sup>コ</sup>					B					VU	NT	
193	フ <sup>ナ</sup>	フ <sup>ナ</sup>			4	C	B							
194		イヌフ <sup>ナ</sup>	●		1,4		B				○			
195		アカカ <sup>シ</sup>			2		C	C	C	C	○			
196		ミス <sup>ナ</sup> ラ				C	B							
197		アラカシ			1,2		C						YO	
198		シラカシ			2		C	C	C	/	○			
199		ウラジ <sup>ロ</sup> カシ			2		C	C	C	/				
200	クルミ	オニクルミ	●	●			B	B	B		○			
201	カバ <sup>ノ</sup> キ	ハンノキ			1,4		C			B	C	○		
202		ネコシ <sup>テ</sup>				C							NT	
203		ミス <sup>メ</sup>				C	C							
204		ウダ <sup>イ</sup> カンハ <sup>バ</sup>			4	C	C							
205		サワシ <sup>ハ</sup>		●		C	B				○			
206		アカシ <sup>テ</sup>	●	●		C	B			/	○			
207		イヌシ <sup>テ</sup>	●	●	4	C	B			C	○			
208	トウタ <sup>イ</sup> ク <sup>サ</sup>	マルミノウルシ					B					NT	VU	
209	ヤナギ <sup>コ</sup>	トカチヤナギ <sup>コ</sup>			1	B							NT	
210		ネコヤナギ <sup>コ</sup>	●		4		C	C			○			
211		シライヤナギ <sup>コ</sup>			1			B					VU	
212		キツネヤナギ <sup>コ</sup>	●				C				○			
213	スマレ	キハ <sup>ナ</sup> ノコマノツメ				A							VU	
214		ヒゴ <sup>ス</sup> ミレ				A							CR+EN	
215		サクラスマレ			1		B							
216		ナカ <sup>ハ</sup> シスマレ	●		1		B		B					
217		フモトスマレ			1		B						VU	
218	オトキ <sup>リ</sup> ソウ	オシマオトキ <sup>リ</sup>				B	B						VU	
219	フウロソウ	コフウロ			1	A							NT	
220	ミソハギ <sup>コ</sup>	ヒメヒ <sup>シ</sup>					A					VU	CR+EN	
221		ヒシ					B		B		○			
222	アカハ <sup>ナ</sup>	ウスゲ <sup>ヤ</sup> ナギ <sup>ラン</sup>				A							CR+EN	
223	ムクロシ <sup>コ</sup>	ヤマモミシ <sup>コ</sup>	●	●			B				○			
224		ハウチワカエ <sup>テ</sup>					C							
225		メグ <sup>ス</sup> リノキ		●	1		B							

表3.1-53(6) 注目すべき植物種

No.	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等		
			第3期	第4期	学術上重要な種	減少種					環境指標種	国R/L	県R/L	天記・種保存法
						山地	地・西部丘陵田園	市街地	東部田園	海浜				
226	ムクロジ	イタヤカエデ(広義)	●	●			C							
227		ウリハダカエデ		●			C							
228		トチノキ	●	●		C	C							
229	ミカン	ミヤマシキミ			1		C			C				
230	アオイ	カラスノコマ			1		A						NT	
231	アブラナ	ナスナ	●	●			B	B	B		○			
232		エゾハタザオ						C					NT	
233		ハタザオ						B	B	B			VU	
234	タデ	ムカゴトヲノオ				A							NT	
235		ヌカホタデ						C	C	C		VU	NT	
236		ミヅソバ	●	●			C	B	C		○			
237		ノダイオウ			1,4		C		C				VU	NT
238		マダイオウ					A						CR+EN	
239	モウセンゴケ	モウセンゴケ					C			C				
240	ナデシコ	カラヲナデシコ					C			C				
241		タカネナデシコ				B							VU	
242		ナンブワチカイソウ			1		C					VU	NT	
243		ナカハツメクサ							EX	EX	EX		EX	
244	サクラソウ	クリンソウ			1	B	B						VU	
245		ユキワリコサクラ			1	C							NT	
246		サクラソウ			1		A				○	NT	CR+EN	
247	ツバキ	ヤブツバキ		●			B	B	B	B	○			
248	イワウメ	コイワウチリ			1,4	C	C				○			
249	エコノキ	オオハアサカラ			1		A							
250	ツツジ	ウメガサソウ					C			C	○			
251		コハノイチヤクソウ				C							NT	
252		ヤマツツジ	●	●			C	C		C	○			
253		シロヤシオ				C	C				○			
254		トウコクミツハツツジ			2		B							
255		ナツハゼ					C							
256	アオキ	アオキ	●	●			C	C	C	C	○			
257	アカネ	オオキヌタソウ					C						NT	
258	リンドウ	コケリンドウ						A					VU	
259		ハナイカリ				C							NT	
260		ホソバノツルリンドウ			1		A					VU	CR+EN	
261		テンクノコツチ				C						NT	NT	
262	マチン	アイエ					A						CR+EN	
263	キョウチクトウ	スズサイコ			1		A					NT	VU	
264	ヒルガオ	ハマヒルガオ				/	/	/		B	○			
265	ムラサキ	ムラサキ			1	A	A					EN	CR+EN	
266		ルリソウ					C						NT	
267	モクセイ	イホタノキ		●			B				○			
268	オオハコ	マルハノサトウカランシ					B					VU	VU	
269		アブノメ					A						CR+EN	
270		ミチノククリカタ				B							VU	

表3.1-53(7) 注目すべき植物種

No.	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等				
			第3期	第4期	学術上重要種	減少種					環境指標種	国R L	県R L	天記・種保存法		
						山地	地・田園 西部丘陵	市街地	東部田園	海浜						
271	オオハコ	ヒヨクソウ				B							VU			
272		クワガタソウ					B						NT			
273		イヌフグリ			1			B					VU	VU		
274		カワチンシャ			1			B	B				NT	NT		
275	シソ	タイリンヤマハッカ					C									
276		キセウタ				A						VU	CR+EN			
277		アキノタムラソウ						C	C					NT		
278	サキゴケ	ムラサキサキゴケ					C				○					
279	ハマウツボ	ナンバンキセル				B	B	B						VU		
280		オオナンバンキセル			1	B	B									
281		ミヤマシオガマ				B								VU		
282		トモエシオガマ				A								NT		
283		キヨスミウツボ			1	B								VU		
284	タヌキモ	ムシトリスミレ			1	A								NT		
285		イヌタヌキモ		●	1		B					NT	NT			
286		ヒメタヌキモ			1		A					NT	CR+EN			
287		ムラサキミカキクサ			1		A		A			NT	NT			
288	クマツヅラ	クマツヅラ					B									
289	モチノキ	イヌツゲ	●	●			C			C						
290		ソコゴ			1, 2		C							NT		
291	キキョウ	キキョウ			1		B				○	VU	NT			
292	キク	オクモミジハクマ	●	●			C				○					
293		キッコウハクマ						B				○				
294		オケラ						B				○				
295		エゾノタウコキ					B	B						VU		
296		ヒメカンクビソウ						B						VU		
297		キククニキク						C					NT	NT		
298		イロインチン				1, 2	C							NT		
299		アズマキク				1		B				○		VU		
300		フジバカマ						C	C				NT	NT		
301		タカサコソウ					B						VU	VU		
302		ノニガナ							C					NT		
303		カララニガナ							B				NT	VU		
304		コオニタビラコ					B							VU		
305		オオニガナ				1		C						NT		
306	カシバハクマ						B						VU			
307	アキノハコクサ					A						EN	CR+EN			
308	フホウトウヒレン				1	C							NT			
309	ミヤコアザミ				1		A						CR+EN			
310	アキノキリンソウ		●	●			C				○					
311	アオヤキバナ							A					CR+EN			
312	エゾタンボク		●	●			C	B	B	C	○					
313	オカオケルマ				1	A	A						CR+EN			
314	オナモミ						B					VU	VU			
315	ウコキ	ロシアアブラ	●	●		C	C									

表3.1-53(8) 注目すべき植物種

No.	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等			
			第3期	第4期	学術上重要種	減少種					環境指標種	国 R L	県 R L	天記・種保存法	
						山地	地・西部丘陵 ・田園	市街地	東部田園	海浜					
316	セリ	シマサイコ			1		B					VU	CR+EN		
317		ハナウト <sup>△</sup>					C		C				NT		
318		タニツバ <sup>△</sup>			1		C						VU		
319		ヌマゼリ <sup>△</sup>			1			B	B				VU	VU	
320	スイカズラ	クロミノウグイスカズラ			1	A							NT		
321		ニコウヒョウタンボク			1, 2	B							VU		
322		オミエシ	●				B		B		○				
323		マツムシク			1	A	A							VU	
	90科	323種	41種	45種	128種	107種	245種	61種	90種	38種	81種	78種	199種	1種	

注1) 科名、種名及び配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和3年度生物リスト」（2021年8月、国土交通省河川水辺の国勢調査ホームページ）に準拠した。

注2) 表中の番号・記号は表3.1-52に対応する。●：既設処分場の現地調査における確認種。

注3) 既存処分場現地調査の出典は下記に示すとおりである。

第3期：「（仮称）産業廃棄物最終処分場増設事業（第3期）環境影響調査報告書」（平成24年11月、仙台環境開発株式会社）

第4期：「（仮称）産業廃棄物最終処分場増設事業（第4期）自然環境影響調査報告書」（平成29年2月、仙台環境開発株式会社）

2) その他事業の立地上配慮を要する植物

ア 保存樹木、保存樹林、保存緑地

仙台市の「杜の都の環境をつくる条例」に基づく「保存樹木」、「保存樹林」及び「保存緑地」の調査範囲における指定状況は表3.1-54及び図3.1-27に示すとおりである。

調査範囲内では「保存樹木」が7箇所（10本）指定されている。

なお、対象事業計画地内にはこれらは存在しない。

表3.1-54 保存樹木

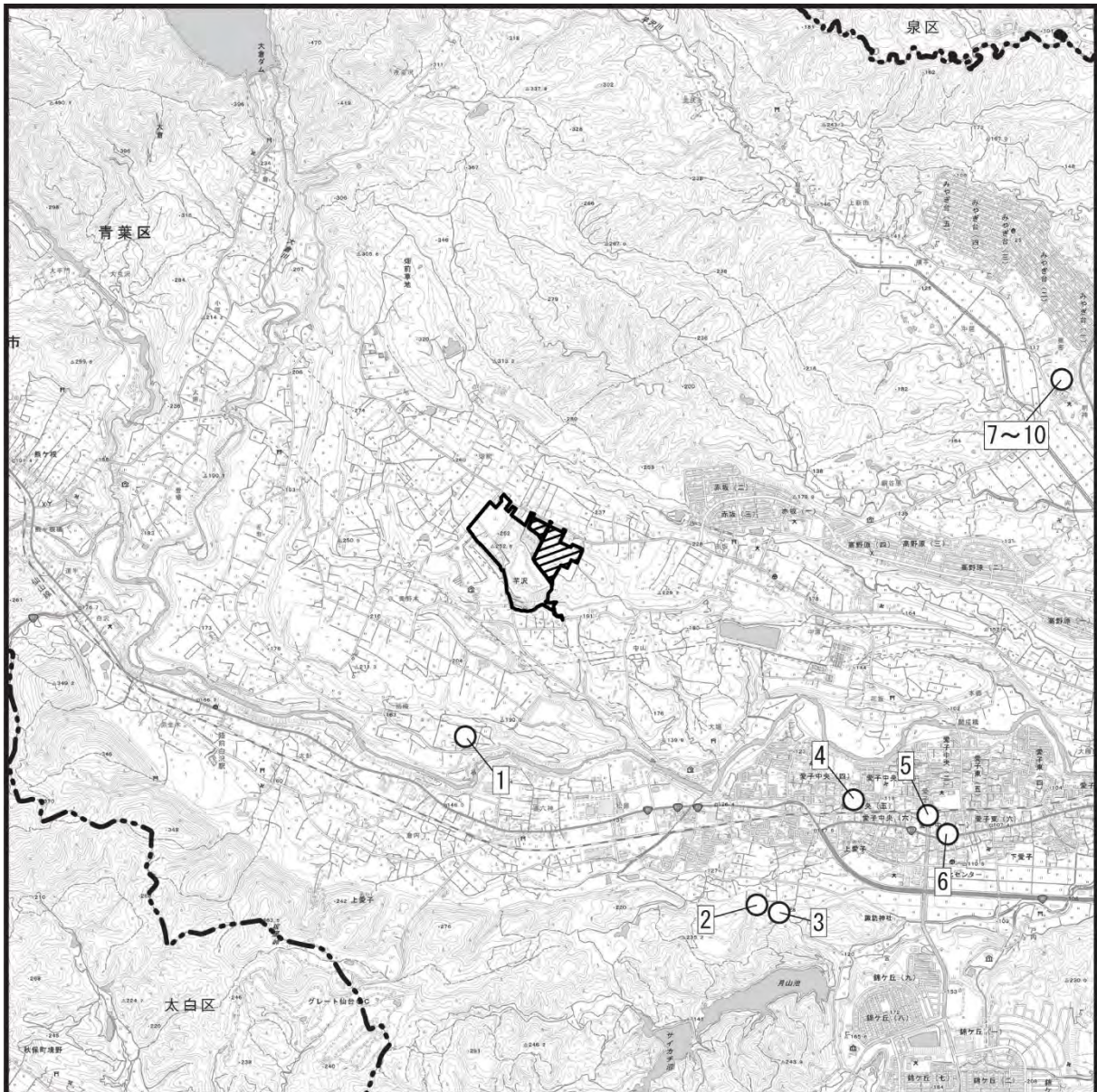
番号	所在地	呼称	樹種
1	仙台市青葉区芋沢八幡	芋沢のいとひば	ヒヨクヒバ
2	仙台市青葉区上愛子芋郷	上愛子のあかがし	アカガシ
3		同慶寺のいろはもみじ	イロハモミジ
4	仙台市青葉区愛子中央5丁目	せいざん（愛子）の臥龍梅	ウメ
5	仙台市青葉区愛子中央1丁目	愛子駅前のしだれざくら	シダレザクラ
6		下愛子のかんざしざくら	カンザシザクラ
7	仙台市青葉区芋沢明神	宇那禰神社のひのき	ヒノキ
8		宇那禰神社のすぎ(1)	スギ
9		宇那禰神社のすぎ(3)	スギ
10		宇那禰神社のすぎ(4)	スギ

注) 表中の番号は図3.1-27に対応する。

所在地は地図上での読取である。


出典：「杜の都の名木・古木」（令和4年4月閲覧、仙台市ホームページ）


「公園・スポーツ・文化マップ」（令和4年4月閲覧、せんだいくらしのマップホームページ）





対象事業計画地は既設処分場として許可を得ている範囲を除いたものである。

凡 例

 : 対象事業計画地

 : 既設処分場(第1期～第4期)

 : 区界

 : 保存樹木(1～10)

注) 図中の番号は、表 3.1-54 に対応する。

出典: 「杜の都の名木・古木」(令和4年4月閲覧、仙台市ホームページ)

「公園・スポーツ・文化マップ」(令和4年4月閲覧、せんだいぐらしのマップホームページ)

図3.1-27 保存樹木



S=1:50,000

0 500 1,000 2,000m

### 3) 植生及び注目すべき植物群落の状況

調査範囲の現存植生は、図3.1-28に示すとおりであり、対象事業計画地には畑雑草群落や市街地、水田雑草群落が分布している。

「令和2年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」（令和3年3月、仙台市）では、環境省の植生自然度が9及び10（自然植生）に該当する植生を「自然性の高い植生」として位置づけている。調査範囲における自然性の高い植生の分布は図3.1-29に示すとおりであり、広瀬川沿い及び大倉川沿いなどに分布している。なお、植生自然度の区分基準は表3.1-55に示すとおりである。

注目すべき植物群落は表3.1-56に示すとおりであり、西風蕃山のモミ・イヌブナ群落がある。対象事業計画地に自然性の高い植生及び注目すべき植物群落は存在しない。

表3.1-55 植生自然度の区分基準

植生自然度	区分基準
10	高山ハイデ、風衝草原、自然草原等、自然植生のうち単層の植物社会を形成する地区
9	エゾマツトドマツ群集、ブナ群集等、自然植生のうち多層の植物社会を形成する地区
8	ブナ・ミズナラ再生林、シイ・カシ萌芽林等、代償植生であっても、特に自然植生に近い地区
7	クリーミズナラ群落、クヌギコナラ群落等、一般には二次林と呼ばれる代償植生地区
6	常緑針葉樹、落葉針葉樹、常緑広葉樹等の植林地
5	ササ群落、ススキ群落等の背丈の高い草原
4	シバ群落等の背丈の低い草原
3	果樹園、桑畑、茶畑、苗圃等の樹園地
2	畑地、水田等の耕作地、緑の多い住宅地
1	市街地、造成地等の植生のほとんど存在しない地区

出典：「令和2年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」（令和3年3月、仙台市）

表3.1-56 注目すべき植物の群落

希少群落名	カテゴリー	指定状況
西風蕃山のモミ・イヌブナ群落	2 (破壊危惧)	蕃山・斎勝沼緑地環境保全地域

注) カテゴリーの区分基準は表3.1-57に示す。

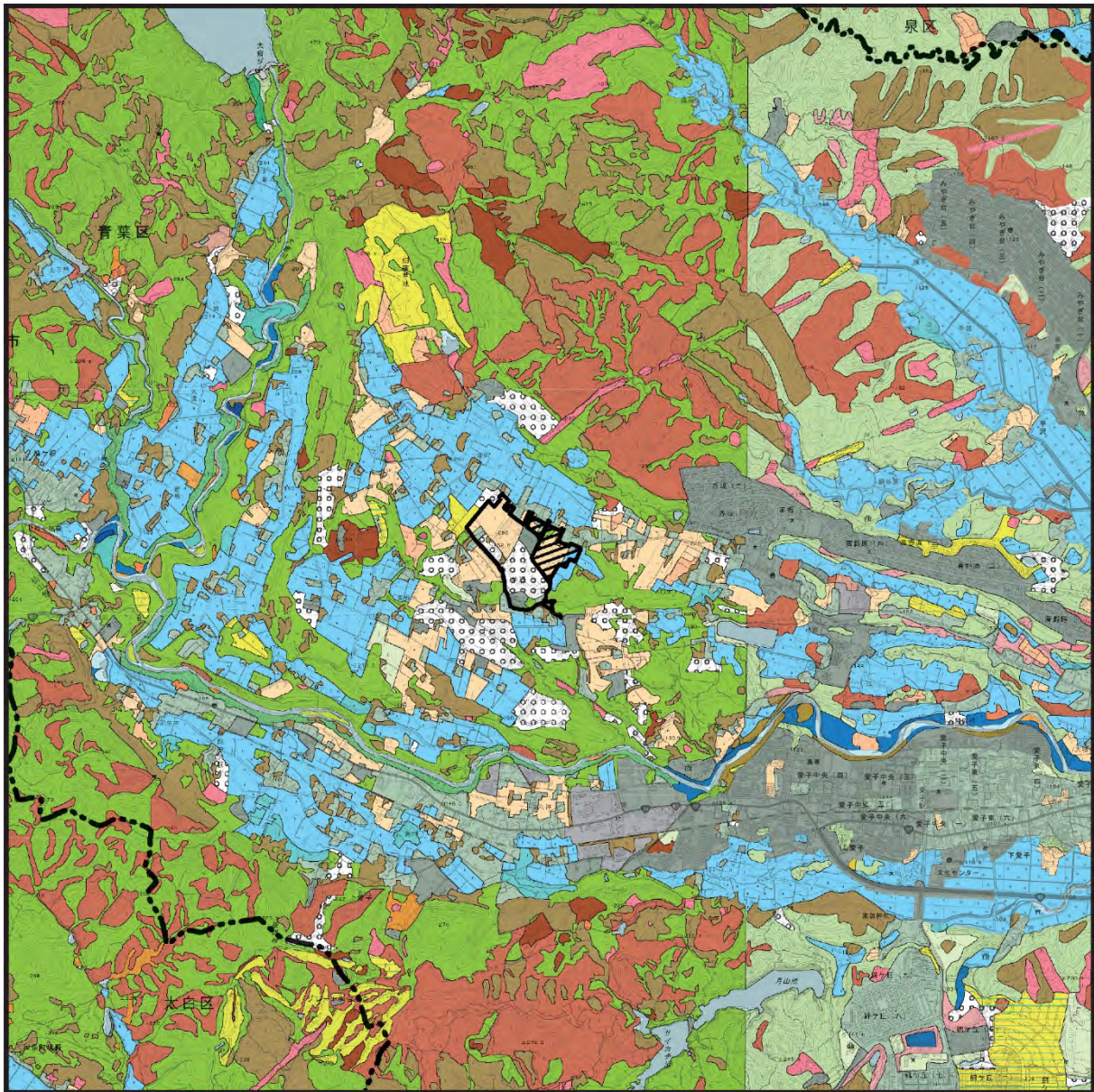
出典：「宮城県の希少な野生動植物-宮城県レッドリスト2022年版-」(2022年3月、宮城県)

表3.1-57 希少な植物群落のカテゴリー区分

カテゴリー		絶滅危機の度合い
D	壊滅	群落は壊滅した
4	壊滅状態	群落は全体的に壊滅状態にあり、緊急に対策を講じなければ壊滅する
3	壊滅危機	対策を講じなければ、群落は徐々に悪化して壊滅する
2	破壊危惧	群落は当面保護されているが、将来破壊されるおそれがある
1	要注意	現在、保護・管理状態がよく、当面破壊されるおそれがない。 しかし、監視は必要である。


出典：「宮城県の希少な野生動植物-宮城県レッドリスト2022年版-」(2022年3月、宮城県)







対象事業計画地は既設処分場として許可を得ている範囲を除いたものである。

凡 例

 : 対象事業計画地

 : 既設処分場(第1期～第4期)

 : 区界

出典：「植生調査（1/2.5万）第6-7回」（令和4年4月閲覧、環境省生物多様性センターホームページ）

図3.1-28(1) 現存植生図



S=1:50,000

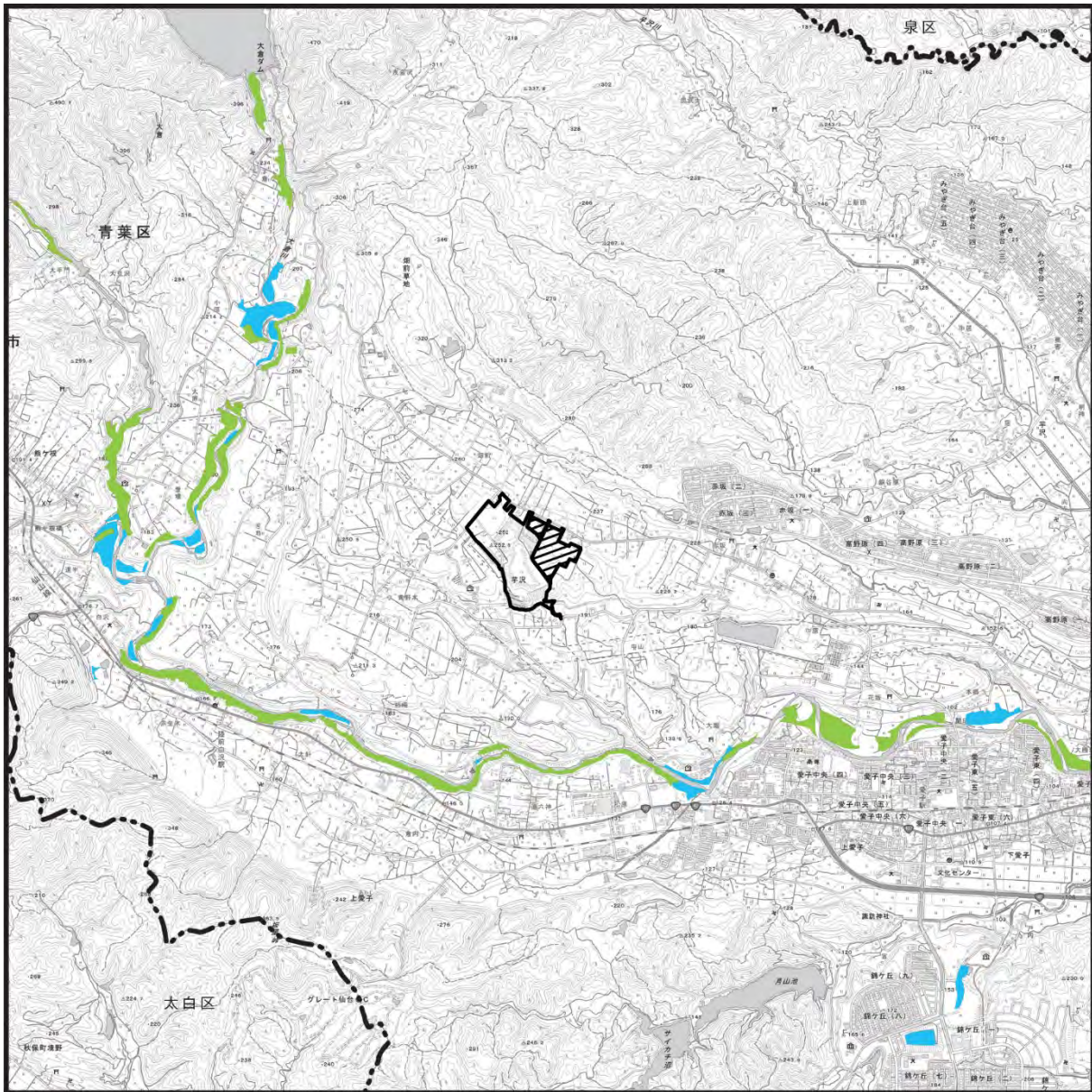
0 500 1,000 2,000m

## 凡 例

	: イヌシデーアカシデ群落		: 牧草地
	: ケヤキ群落(IV)		: 路傍・空地雑草群落
	: ヤナギ高木群落(IV)		: 放棄畑雑草群落
	: ヤナギ低木群落(IV)		: 果樹園
	: ウラジロヨウラク-ミヤマナラ群団		: 畑雑草群落
	: コナラ群落(V)		: 水田雑草群落
	: アカマツ群落(V)		: 放棄水田雑草群落
	: タニウツギーノリウツギ群落		: 市街地
	: ススキ群団(V)		: 緑の多い住宅地
	: 伐採跡地群落(V)		: 残存・植栽樹群をもった公園、墓地等
	: クリーコナラ群集		: 工場地帯
	: アズマネザサ群落		: 造成地
	: クズ群落		: 開放水域
	: ヨシクラス		: 自然裸地
	: ツルヨシ群集		
	: オギ群集		
	: カワラハハコーヨモギ群団		
	: 砂丘植生		
	: スギ・ヒノキ・サワラ植林		
	: アカマツ植林		
	: カラマツ植林		
	: ニセアカシア群落		
	: 竹林		
	: ゴルフ場・芝地		


出典：「植生調査（1/2.5万）第6-7回」（令和4年4月閲覧、環境省生物多様性センターホームページ）


図3.1-28(2) 現存植生図（凡例）





対象事業計画地は既設処分場として許可を得ている範囲を除いたものである。


凡例

 : 対象事業計画地

 : 既設処分場(第1期～第4期)

 : 区界

 : 植生自然度9

 : 植生自然度10

出典：「植生調査(1/2.5万)第6-7回」(令和4年4月閲覧、環境省生物多様性センターホームページ)

図3.1-29 自然性の高い植生の分布



S=1:50,000

0 500 1,000 2,000m

### 3) 保全上重要な植物の生育地の状況

「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(令和4年2月、仙台市)による、仙台市における植物生育地として重要な地域の選定基準は表3.1-58に、調査範囲における植物生育地として重要な地域は表3.1-59及び図3.1-30に示すとおりである。対象事業計画地は植物生育地として重要な地域に含まれない。

表3.1-58 植物生育地及び動物生息地として重要な地域の選定基準

番号	判断理由
1	保全上重要な動植物種が高密度で分布する地域(動物の繁殖場、集団越冬地となっている地域など)
2	多様な生物相が保存されている地域
3	自然性の高い植生、その他学術上重要な植生が保存されている地域
4	湿地、湧水、岸壁地、地滑り等の動植物の生息・生育地として特異な環境を有する地域
5	自然とのふれあいの場としてふさわしい地域
6	環境教育の場としてふさわしい地域
7	郷土の特色が保存されている地域(里地里山・居久根等)
8	緑の回廊としてあるいは動物の移動のネットワークとして重要な地域(山地から市街地への連続した緑地、市街地や田園地域に点在する緑地等)
9	海岸や水辺、植生帯境界等のエコトーンとして重要な地域

出典：「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(令和4年2月、仙台市)

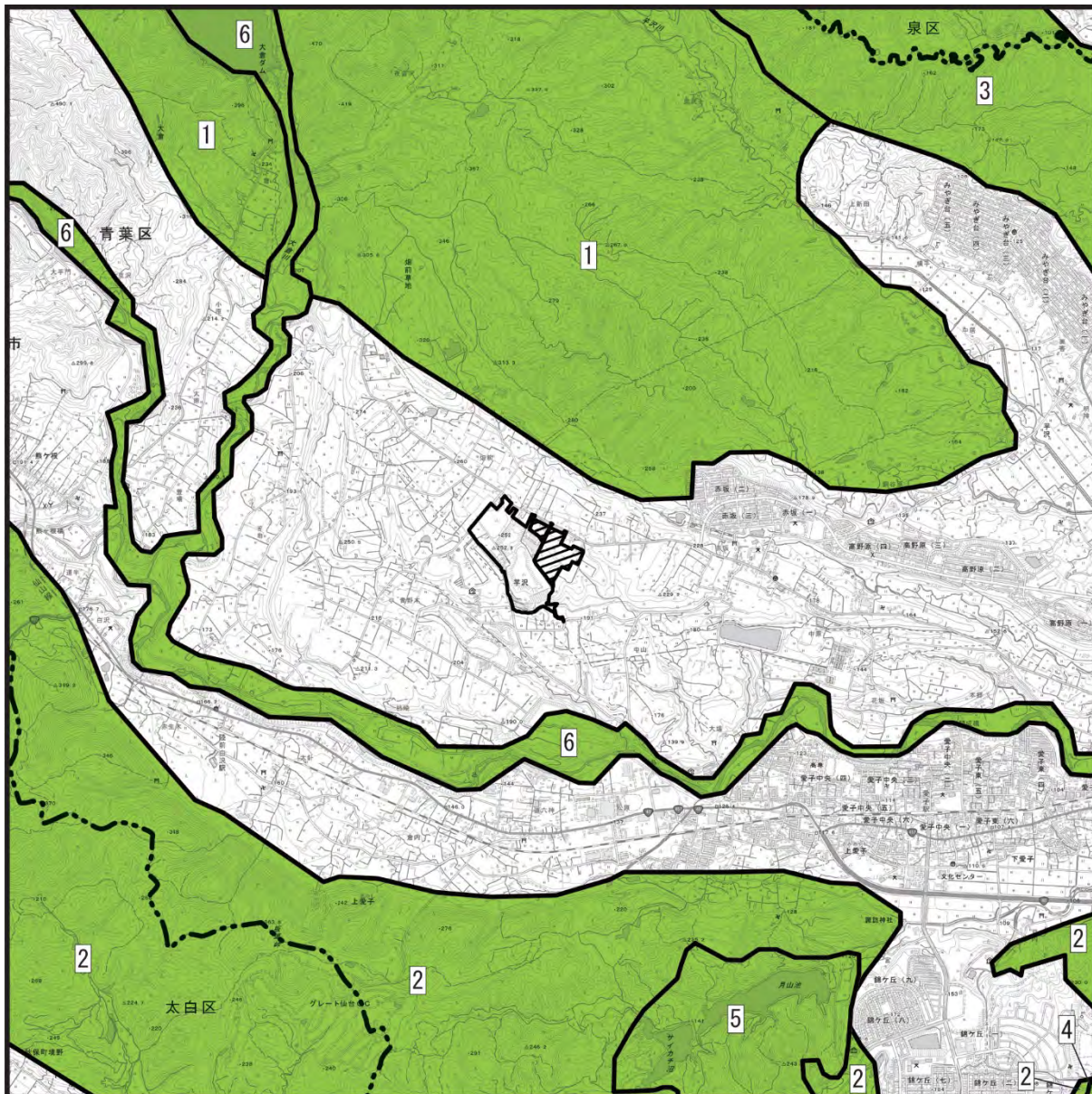
表3.1-59 植物生育地として重要な地域

番号	地域区分	地域名	備考	判断理由
1	山地～西部丘陵地・田園	奥武士・大倉地区の里地・里山植生	市街地の西部に位置し、二次林、植林、農地等がモザイク状に分布する土地利用が維持され、里地・里山植生が良好な状態で残されている。環境省が全国で500箇所を選定する「生物多様性保全上重要な里地里山」にも選定されている。	7, 8
2		奥羽山脈～青葉山丘陵地域の植生	市街地の南部に位置し、野生動植物のハビタット、生態系回廊（生態系コリドー）として重要。また、青葉山は、狭い地域内に800種以上の植物が自生し、里山の自然に親しむ場として活用されており、環境省が全国で500箇所を選定する「生物多様性保全上重要な里地里山」にも選定されている。	7, 8
3		大倉・芋沢丘陵地の植生	市街地の中央部から北西にかけて位置する。野生動植物のハビタット、生態系回廊（生態系コリドー）として重要。植物及び動物の生物種の多様性を維持するための地域として保護する必要がある。	7, 8
4	西部丘陵地・田園	蕃山・西風蕃山・蛇台蕃山の植生	蕃山・斎勝沼緑地環境保全地域。保全上重要な植物群落を含み城西部のコナラ・クリ林を主体とした植生域。各種開発の進む仙台市丘陵地において、まとまった面積を有する夏緑広葉樹林として貴重。近年マツ枯れに続いてナラ枯れが進んでいる。	2, 5, 6, 7
5		月山池・サイカチ沼周辺の植生	蕃山・斎勝沼緑地環境保全地域。池内にはヨシ群落、マコモ群落、ヒシ群落、多様な湿生・水生植物群落が成立し、市内では分布面積も少ないことから貴重。	2, 4, 5, 6
6	山地～海浜	名取川・広瀬川中～下流域の河畔植生	広瀬川の清流を守る条例環境保全区域。立地や洪水様態に応じた多様な植生が認められ、ヤナギ類の群落を中心に、防災・減災対策と整合性のある保全・保護対策が必要。市民の憩いの場としても極めて貴重。	8, 9

注1) 判断理由は表3.1-58に対応する。

注2) 表中の番号は図3.1-30に対応する。

出典：「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」（令和4年2月、仙台市）



対象事業計画地は既設処分場として許可を得ている範囲を除いたものである。

凡例

- : 対象事業計画地
- : 既設処分場(第1期～第4期)
- : 区界
- : 植物生育地として重要な地域(1～6)

注) 図中の番号は、表 3.1-59 に対応する。

出典: 「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(令和4年2月、仙台市)

図3.1-30 植物生育地として重要な地域



S=1:50,000

0 500 1,000 2,000m

## (2) 動物

### 1) 注目すべき動物種の状況

「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」（令和4年2月、仙台市）では、対象事業計画地は「西部丘陵地・田園地域」に位置している。仙台市の山地から丘陵地に広がる森林域には、本州最大の哺乳類であるツキノワグマや特別天然記念物であるカモシカなどの哺乳類が生息している。近年、二次林の放置などが一因と考えられるツキノワグマやカモシカの低地丘陵への分布拡大が確認されている。鳥類ではオオルリ、ゴジュウカラ、キビタキ、アカゲラなどの森林性の種が多く分布している。爬虫類では二ホンマムシやジムグリのほか、自然度が高い林床を好むタカチホヘビや比較的珍しいシロマダラなども生息している。両生類では山地の溪流にキタオウシュウサンショウウオが生息し、トウホクサンショウウオは丘陵地の沢などに広く生息している。また、池沼の緑の樹木の枝に卵塊を産み付けるモリアオガエルや清流の環境を指標するカジカガエルも生息している。魚類では山地の溪流にニッコウイワナ、サクラマス（ヤマメ）、カジカ等が生息する。昆虫類は丘陵地では生きた化石といわれるヒメギフチョウ本州亜種が生息している。市街地や田園地域では、人の生活空間の拡大や各種開発事業により、動物の良好な生息環境が減少しているが、公園や残された緑地等が、ホンドタヌキ、ホンドイタチ、カワセミ、アオダイショウ、ミヤマクワガタなど多くの動物にとって貴重な生息場所となっており、これらの緑地を保全するとともに、周囲の丘陵地、田園地域との連続性に配慮した緑の創出を進める必要がある。

調査範囲内における注目すべき動物種の状況は、「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」（令和4年2月、仙台市）において、「保全上重要な種」に挙げられている種のうち、対象事業計画地が「西部丘陵地・田園地域」に位置し、調査範囲内に「山地地域」及び「市街地地域」を含んでいることから、該当する地域区分である「西部丘陵地・田園地域」、「山地地域」及び「市街地地域」（表3.1-51参照）における減少種を「注目すべき動物種」として抽出した。また、既設処分場増設時に産業廃棄物処理施設変更許可申請に伴い自然環境影響調査を実施しており、「第3期調査（平成23年～平成24年）」（図3.1-24参照）及び「第4期調査（平成27年～平成28年）」（図3.1-25参照）における現地調査で確認された種についても合わせて整理し、抽出した。なお、国及び宮城県のレッドデータ等については、最新のもの（令和4年4月現在）に基づきカテゴリーの再整理を行った。

調査範囲内における注目すべき動物種は表3.1-60に示すとおりであり、哺乳類12科30種、鳥類35科96種、爬虫類5科9種、両生類6科14種、魚類16科35種、昆虫類55科120種であった。

表3.1-60(1) 注目すべき動物種【哺乳類】

No.	目名	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等				
				第3期	第4期	学術上重要種	減少種					環境指標種	国R/L	県R/L	天記・種保存法		
							山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜						
1	モグテラ	トカゲリネズミ	ホシショウトカゲリネズミ				+	C	/	/	/	○		DD			
2			ホシショウジネズミ				+	C	B	C		○					
3			カワネズミ			1,4	B	B	/	/	/	○		DD			
4		モグテラ	ヒメヒメズ			1	+		/	/	/	○					
5			ミズラモグテラ			1,4	C		/	/	/		NT	NT			
6	コウモリ	キタカシラコウモリ	コキカシラコウモリ			1	C	C				○					
7			キタカシラコウモリ			1	C	C	C				○				
8		ヒナコウモリ	シノホオヒゲコウモリ			1,4	C					○		VU			
9			カクヤコウモリ			1,4	C					○		CR+EN			
10			モモシロコウモリ			1,4	C	C	C			○					
11			モリアブラコウモリ			1,4	C					○	VU	CR+EN			
12			ヤマコウモリ			1,4	C	C	C	C	C	○	VU	VU			
13			ヒナコウモリ			1,4	C	C	C		C	○					
14			ウサギコウモリ			1,4	C	C				○		VU			
15			ユビナカコウモリ			1,4	C	C				○					
16			コテンコウモリ			1,4	C	C				○					
17			テンコウモリ			1,4	C	C				○		VU			
18			ネズミ	リス	ホントモモンガ			1,4	C								
19					ニッコウムササビ			1,4	C	C	C			○			
20				ヤマネ	ヤマネ			1,4	C		/	/			NT	天	
21				ネズミ	トリホウヤチネズミ			4	+	+							
22					ハタネズミ				+	C	C	C	C	○			
23	ホントヒメネズミ					+	+	+	/		○						
24	ネコ	クマ	ツキノウマ			4	C	C						国際			
25		イヌ	ホントタヌキ	●	●		+	+		+	○						
26		イタチ	ホントテン				C	C				○					
27			ホントイタチ	●	●		C	C	C	C	C	○					
28			ホントオコシヨ			1,4	C		/	/	/		NT	NT			
29	ウシ	ウシ	カモシカ			4	+				○		要	特天			
30	クジラ	ネズミイルカ	スナメリ			2	/	/	/	/			LP	国際			
	6目	12科	30種	2種	2種	23種	29種	21種	15種	13種	10種	23種	4種	13種	4種		

注1) 目名、科名、種名及び配列は「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和3年度生物リスト」(2021年8月、国土交通省河川水辺の国勢調査ホームページ)に準拠した。

注2) 表中の番号・記号は表3.1-52に対応する。●: 既設処分場の現地調査における確認種。

注3) 既存処分場現地調査の出典は下記に示すとおりである。

第3期: 「(仮称)産業廃棄物最終処分場増設事業(第3期)環境影響調査報告書」(平成24年11月、仙台環境開発株式会社)

第4期: 「(仮称)産業廃棄物最終処分場増設事業(第4期)自然環境影響調査報告書」(平成29年2月、仙台環境開発株式会社)

※ 「平成28年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(平成29年3月、仙台市)の記載種は「ヒメホウヤチネズミ」だが、分布域から亜種「フナホウヤチネズミ」とした。出典: 「日本の哺乳類」 東海大学出版会(1994)



表3.1-60(2) 注目すべき動物種【鳥類】

No.	目名	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等		
				第3期	第4期	学術上重要な種	減少種					環境指標種	国R L	県R L	天記・種保存法
							山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜				
1	キシ	キシ	ウスラ			1,4		A	A	A	A		VU	CR+EN	
2			ヤマトリ			1,4	+	C				○			
3	カモ	カモ	ヒシクイ				/	/		C	C		VU		天
4			マガン			1,4	/	/	A	B	B		NT		天
5			ハクガン			1,4	/	/					CR	要	
6			シジュウカラガン			1,4	/	/					CR	NT	国内
7			コクガン			1,2,4	/	/	/	/	B		VU	VU	天
8			オシドリ			1,4	+	C	B				DD		
9			トモエガモ			1	/		/	C			VU		
10	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ					C	B	C	C	○			
11	ペリカン	サギ	サンカノコイ			1	/	/	/	B	B		EN	NT	
12			ヨシコイ			1,4		C	B	C	C	○	NT	NT	
13			オオヨシコイ			1,4	/	/	/	A	A		CR	CR+EN	国内
14			ミゾコイ			1,4	C	B	/	/	/		VU	VU	
15			アマサギ			4		C	A	C		○			
16			チュウサギ			1,2,4		C	C	C	C		NT		
17			コサギ				/	C	B	C	C	○		NT	
18			カラシラサギ			1	/	/	/		C		NT	NT	
19	ツル	クイナ	クイナ			1,4		C	A	B	B			NT	
20			ヒクイナ			1,4	/	B	A	B	B		NT	CR+EN	
21			バン			1,4		C	B	C	C	○			
22	カッコウ	カッコウ	ホトキス	●	●	1,4	+	+	C	C	C	○			
23			カッコウ	●		1,4	C	C	B	C	C	○			
24	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ			1,4	C	B	A	A		○	NT	VU	
25	アマツハメ	アマツハメ	ハリオアマツハメ				C	C	/	/	/			NT	
26	チドリ	チドリ	イカルチドリ			1,4	C	C	B	B		○		NT	
27			シロチドリ			1,4	/	/	/		B	○	VU	NT	
28		シギ	オオシギ			1,4	B	B	A	C	C		NT	VU	
29			オウロシギ				/	/	/	C	C			NT	
30			オオトリハシギ				/	/	/	B	B		VU	NT	
31			ホウロクシギ			1,4	/	/			B		VU	NT	国際
32			ツルシギ			1,4	/	/		C	C		VU	NT	
33			アカアシシギ			1	/	/		C	C		VU		
34			タカアシシギ				/	/		C	C		VU		
35			ハマシギ			1,4	/	/		C	C	○	NT	NT	
36			ヘラシギ			1	/	/	/		A		CR	CR+EN	国内
37		タマシギ	タマシギ				/	/	/	A			VU		
38		カモメ	コアアシ			1,2,4	/	/	A	B	B		VU	VU	国際
39		ウミスズメ	ウミスズメ			1,4	/	/	/	/			CR		
40	タカ	ミサコ	ミサコ		●	1,4		+	+	+	+	○	NT		
41		タカ	ハチクマ			1,4	B	B	/	/			NT	VU	
42			オシロシ			1,2,4		B	B	B	B		VU	VU	天国内
43			オオワシ			1,2,4	/	/	/	B	B		VU	VU	天国内

表3.1-60(3) 注目すべき動物種【鳥類】

No.	目名	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種						レッドデータ等					
				第3期	第4期	学術上重要な種	減少種					環境指標種	国R L	県R L	天記・種保存法		
							山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜						
44	カ	カ	チュウヒ			1,4	/	/	/	C	C	○	EN	NT	国内		
45			ツミ			1,4	C	C	C	C	C			DD			
46			ハイカ	●	●	1,4	C	C	C	C	C		NT	NT			
47			オオカ		●	1,4	C	C	B	B	B	○	NT	NT			
48			サシバ	●	●	1,4	C	C	A	B	B		VU	VU			
49			ノスリ	●	●			+	+	+	+	+	○				
50					イヌワシ			1,4	A		/	/	/	○	EN	CR+EN	天国内
51					クマカ			1,4	B	C	/	/	/	○	EN	VU	国内
52			フクロウ	フクロウ	オオコノハズク			1	C	C	C	B	B			NT	
53	コノハズク					1	C	C				○		DD			
54	フクロウ					1	C	C	B	B	C	○					
55	アオバズク					1		C	B	B	B	○		VU			
56	コミスズク					1		B	A	B	B	○		NT			
57	ブッポウソウ	カワセミ	アカショウビーン			1	C	C	/	/	/			NT			
58			カワセミ			1,4		C	C	C		○					
59			ヤマセミ			1,4	C	C	B			○		NT			
60	キツツキ	キツツキ	アカゲラ		●		+	C	B	C	C						
61			アオゲラ				+	C	B	C	C	○					
62	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	●	●	1,4	/	C	B	C	B						
63			チコハヤブサ				/	C	B	B	/			NT			
64			ハヤブサ	●	●	1,4	C	B	B	C	C		VU	NT	国内		
65	スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ				C	C	B	C	C		VU	NT			
66		カササギヒタキ	サンコウチョウ			1		C	B	B		○					
67		モズ	チコモズ			1,4		A	A	A	A		CR	CR+EN			
68			モズ	●	●	1	+	+	B	+	+	○					
69			アカモズ			1,4		A	A	A	A		EN	CR+EN	国内		
70		ヒバリ	ヒバリ	●	●			C	B	C	C	○					
71		ツバメ	ツバメ	●	●			C	C	C	C	○					
72			コシアカツバメ				/	A	A	A	A			CR+EN			
73		ウグイス	ウグイス	●	●	1,4	+	+	C	C	C	○					
74		ムシクイ	センダングサ				+	C	B			○					
75		センニュウ	オオセッカ			1,3,4	/	/	/	/	A		EN	VU	国内		
76		ヨシキリ	オオヨシキリ	●	●	1,4		C	B	C	C	○					
77			コヨシキリ			1,4		C	A	B	B	○					
78		セッカ	セッカ			1,4		C	B	C	C	○					
79		コシユウカラ	コシユウカラ				+		B		/	○					
80		カワカラス	カワカラス				+	C	B		/	○					
81		ヒタキ	トラツグミ				+	C	B	C	C	○					
82	クロツグミ				1,4	+	C	B	C	C	○						
83	シロハラ					+	C	B			○						
84	コルリ				1,4	+	C	B	C	C	○						
85	ルリビタキ					+	C	C	C	C							
86	コサメビタキ			●			/	B		/	○						
87		キビタキ				+	C	B			○						

表3.1-60(4) 注目すべき動物種【鳥類】

No.	目名	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等		
				第3期	第4期	学術上重要な種	減少種					環境指標種	国R L	県R L	天記・種保存法
							山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜				
88	スズメ	ヒタキ	オオリ			1, 4	+	C	C	C	C	○			
89		イワヒバリ	イワヒバリ				A	/	/	/	/			CR+EN	
90		セキレイ	キセキレイ		●	1, 4	+	C	C	C		○			
91			セグロセキレイ	●	●	4	C	C	C	C		○			
92			ホオジロ	●	●		+	+	B	C	C	○			
93			ホオアカ				B	C	A	C	B	○			
94			ノジコ			1, 4	C	C	B	/	/		NT	NT	
95			アオジ		●		C	C	C	C	C				
96			コジュリン			1, 4	/	/	/	B	B		VU	VU	
	15目	35科	96種	15種	18種	68種	75種	93種	85種	80種	76種	47種	45種	50種	16種

注1) 目名、科名、種名及び配列は「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和3年度生物リスト」(2021年8月、国土交通省河川水辺の国勢調査ホームページ)に準拠した。

注2) 表中の番号・記号は表3.1-52に対応する。●: 既設処分場の現地調査における確認種。

注3) 既存処分場現地調査の出典は下記に示すとおりである。

第3期: 「(仮称)産業廃棄物最終処分場増設事業(第3期)環境影響調査報告書」(平成24年11月、仙台環境開発株式会社)

第4期: 「(仮称)産業廃棄物最終処分場増設事業(第4期)自然環境影響調査報告書」(平成29年2月、仙台環境開発株式会社)

表3.1-60(5) 注目すべき動物種【爬虫類・両生類】

【爬虫類】

No.	目名	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等		
				第3期	第4期	学術上重要な種	減少種					環境指標種	国R L	県R L	天記・種保存法
							山地	地・田園	西部丘陵	市街地	東部田園				
1	有鱗	トカゲ	ヒカ <sup>シ</sup> ホトカゲ			1		C	A				○		
2		カナヘビ	ニホンカナヘビ	●			+	+	C	C			○		
3		クササギ	クササギ			1			A						DD
4		ナミヘビ	アオダ <sup>シ</sup> イシヨウ				+	+	B	C	C	○			
5			ジ <sup>ム</sup> グ <sup>リ</sup>				+	+	B	C	C	○			
6			シロマ <sup>タ</sup> ラ			1	C	C							DD
7			ヒバ <sup>カ</sup> リ				C	C	C	C	B	○			
8			ヤマカ <sup>ガ</sup> シ		●	●			+	A	C		○		
9		クサ <sup>リ</sup> ヘビ	ニホンマムシ				C	C	A	C					
	1目	5科	9種	2種	1種	3種	6種	8種	8種	6種	3種	6種	0種	2種	0種

【両生類】

No.	目名	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等			
				第3期	第4期	学術上重要な種	減少種					環境指標種	国R L	県R L	天記・種保存法	
							山地	地・田園	西部丘陵	市街地	東部田園					海浜
1	有尾	サンショウウオ	トウホクサンショウウオ	●		4	+	C	B	/	/	○	NT	NT		
2			クロサンショウウオ				+	C	A	/	/	○	NT	LP		
3			キタオウシュウサンショウウオ			2	+	C	/	/	/	○		NT		
4		イモリ	アカライモリ	●	●		+	C	A	C	/	○	NT	LP		
5	無尾	アマガエル	ヒキガエル				+	C	B	C	/					
6			ニホンアマガエル	●	●		+	+	+	+	+	○				
7			タコガエル				+	C	A	/	/				NT	
8			ニホンアマガエル	●	●		+	+	A	C	/					
9			ヤマアカガエル				+	C	A	C	/				NT	
10			トウキョウタ <sup>ル</sup> マカ <sup>ガ</sup> エル	●	●		C	C	A	C	/	○	NT	NT		
11			ツチガエル		●		+	C	A		/	○		NT		
12			アオガエル	シュレーゲルアオガエル	●	●		+	+	B	C	/	○			
13				モリアオガエル				+	B	/	/	/	○			
14				カシノガエル				+	+	B	/	/	○			
	2目	6科	14種	6種	6種	2種	14種	14種	14種	13種	14種	10種	4種	8種	0種	

注1) 目名、科名、種名及び配列は「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和3年度生物リスト」(2021年8月、国土交通省河川水辺の国勢調査ホームページ)に準拠した。

注2) 表中の番号・記号は表3.1-52に対応する。●: 既設処分場の現地調査における確認種。

注3) 既存処分場現地調査の出典は下記に示すとおりである。

第3期: 「(仮称)産業廃棄物最終処分場増設事業(第3期)環境影響調査報告書」(平成24年11月、仙台環境開発株式会社)

第4期: 「(仮称)産業廃棄物最終処分場増設事業(第4期)自然環境影響調査報告書」(平成29年2月、仙台環境開発株式会社)

表3.1-60(6) 注目すべき動物種【魚類】

No.	目名	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種						レッドデータ等			
				第3期	第4期	学術上重要な種	減少種					環境指標種	国R L	県R L	天記・種保存法
							山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜				
1	ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	スヤツメ 北方種/南方種			1	C	+	B	C	/		VU	DD/NT	
2			カワヤツメ			1		A	A	/	/		VU	CR+EN	
3	ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ			1		B	C	C	C	○	EN	NT	
4	コイ	コイ	キンブナ					B	A	A	/		VU	VU	
5			テツギヨ			1		/	/	/	/			要	
6			タナゴ				/	EX	EX	EX	/		EN	CR+EN	
7			アカヒレタビラ				/	EX	EX	EX	/		EN	CR+EN	
8			ゼニナナゴ				/	EX	EX	EX	/		CR	CR+EN	
9			エゾウグイ			1,4	B	/	/	/	/		LP	CR+EN	
10			ウグイ				+	+	+	+	+	○			
11			シナイモツコ			1,4	A	A	/	/	/		CR	CR+EN	
12		トシヨウ	トシヨウ	●	●			+	+	+	/	○	NT		
13		フクトシヨウ	ホトケトシヨウ	●	●	1	C	+	B		/	○	EN	NT	
14	ナマス	キギ	キギバチ			1	C	+	B		/		VU	NT	
15	サケ	キュウリウオ	ワカサギ				/	/	/		A				
16		アユ	アユ				/	+	+	+	+	○			
17		シラウオ	シラウオ				/	/	/	C	C			NT	
18		サケ	ニッコウイワナ				+	/	/	/	/		DD		
19			サクラマス			1	/	B	C	/	/	○	NT	NT	
20			サクラマス(ヤマメ)				+	+	+	/	/	○	NT		
21	トゲウオ	トゲウオ	ニホンイトヨ			1,4	/	/	/	A	A		LP	CR+EN	
22	タツ	メダカ	ミナミメダカ			1	/	A	A	B	C	○	VU	NT	
23		サヨリ	クルマサヨリ			1	/	/	/	A	A		NT	VU	
24	スズキ	カシカ	カシカ				+	+	B	/	/	○	NT		
25			ウツセミカシカ (降海回遊型)			1	/	/	B				EN		
26		ハゼ	ヒモハゼ			1	/	/	/	/	C	○	NT	NT	
27			シロウオ				/	/	/	B	B		VU	NT	
28			ホウスハゼ			2	/	/		/	/			DD	
29			アハハゼ			2	/	/			C			NT	
30			マサゴハゼ			1,2	/	/	/	/	A		VU	VU	
31			スミキゴリ			1	/	/	/	/			LP		
32			ヘビハゼ			1	/	/	/	/			DD	DD	
33			シユスカハゼ				/	C	A	B	/		NT	NT	
34			エトハゼ			1	/	/	/	/	B		VU	CR+EN	
35		クロホシマンジュウタイ	クロホシマンジュウタイ			2	/	/						要	
	8目	16科	35種	2種	2種	21種	30種	34種	32種	28種	31種	10種	27種	26種	0種

注1) 目名、科名、種名及び配列は「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和3年度生物リスト」(2021年8月、国土交通省河川水辺の国勢調査ホームページ)に準拠した。

注2) 表中の番号・記号は表3.1-52に対応する。●: 既設処分場の現地調査における確認種。

注3) 既存処分場現地調査の出典は下記に示すとおりである。

第3期: 「(仮称)産業廃棄物最終処分場増設事業(第3期)環境影響調査報告書」(平成24年11月、仙台環境開発株式会社)

第4期: 「(仮称)産業廃棄物最終処分場増設事業(第4期)自然環境影響調査報告書」(平成29年2月、仙台環境開発株式会社)

表3.1-60(7) 注目すべき動物種【昆虫類】

No.	目名	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等			
				第3期	第4期	学術上重要な種	減少種					環境指標種	国R L	県R L	天記・種保存法	
							山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜					
1	トンボ	イトトンボ	ヒヌマイトトンボ			1,2	/	/	/	/	EX		EN	CR+EN		
2		ムカシトンボ	ムカシトンボ			1,4	+	+	/	/	/	○				
3		ヤンマ	ネアカヨシヤンマ				/	/	/		C		NT	NT		
4			カトリヤンマ			1	/	/	A	A	A			CR+EN		
5		サナエトンボ	ウチワヤンマ			1		C	B							
6			ヒメサナエ			1	A	A		/	/			VU		
7			ナコヤサナエ			1,2	/		A	A			VU	CR+EN		
8		ムカシヤンマ	ムカシヤンマ			1,4		+		/	/	○				
9		エゾトンボ	オトラフトンボ			1	C	C	/	/	/					
10			エゾトンボ					B	B		/	/			VU	
11		トンボ	ハッチョウトンボ			1	B	B		/	/	○		VU		
12			コシメトンボ			1		A						CR+EN		
13			キトンボ			1		A	EX					VU		
14			ナツアカネ			●			C		C		○			
15			マユタテアカネ			●	●		+	+						
16			アキアカネ				●		+	+	+	+	○			
17			マイコアカネ				●			+	C					
18			ヒメアカネ				1	A	A	EX	/	/			CR+EN	
19	コキフリ	オオコキフリ					B	B	/	/	/		VU			
20	ハッパ	ヒハリモドキ					/	/	/	/	A		CR+EN			
21		ヤマトマダラハッパ			2	/	/	/	/	B	○		VU			
22		カラハッパ			1				A	A	/	○		NT		
23	カメムシ	セミ	エゾゼミ		●		+	+	C	/	/	○				
24		ヨコバイ	スナヨコバイ				/	/	/	/	A		NT	CR+EN		
25		カメムシ	ヒウラカメムシ				/	/	/		C			NT		
26		コイムシ	コイムシ			1		C	C	C	/		NT	NT		
27			タガメ			1		A		A		○	VU	CR+EN	国内	
28	アミメカゲロウ	ツノトンボ	ツノトンボ			1	A	A					CR+EN			
29		キバネツノトンボ			1			B					VU			
30		ウスバカゲロウ	カスリウスバカゲロウ						C					DD		
31			オオウスバカゲロウ				/	/	/	/	A	○		CR+EN		
32	チョウ	ボクトリガ	ハイロボクトリ						/		C	○	NT			
33		マダラガ	ヤホシホノマダラ		●								NT			
34		セセリチョウ	ホシチャバネセセリ			1	B	A	/	/	/		EN	VU		
35			チャマダラセセリ			1	A	A	/	/	/		EN	CR+EN		
36		シジミチョウ	スキタルシジミ 本州亜種				+	+	/	/	/	○				
37			ジヨウサンミドリシジミ					+	+	/	/	/	○			
38			クロミドリシジミ			1	B			/	/	/				
39			カラスシジミ					C	C	/	/	/			NT	
40			クロシジミ			1	EX			EX	/	/		EN	EX	
41			オオコマシジミ					C	/	/	/	/	○	NT	DD	
42			フジミドリシジミ			1	+	C	/	/	/	/	○			
43	タテハチョウ	オオウラギンヒョウモン					EX	EX	EX	EX	EX		CR	EX		
44		キマダラモドキ			1	C			/	/	/		NT	NT		

表3.1-60(8) 注目すべき動物種【昆虫類】

No.	目名	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種						レッドデータ等			
				第3期	第4期	学術上重要な種	減少種					環境指標種	国R L	県R L	天記・種保存法
							山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜				
45	チョウ	タテハチョウ	ウラジヤノメ 本州亜種			1, 2	B	/	/	/	/			DD	
46			ジヤノメチョウ		●		+	+				○			
47			オムラサキ			1		C	B		/	○	NT		
48			ギンホシヒョウモン 本州亜種			1	A		/	/	/			CR+EN	
49	アゲハチョウ	アオシダアゲハ	アオシダアゲハ			4	/		+	+		○			
50			ヒメキアゲハ 本州亜種			1	C	C	C	/	/	○	NT	NT	
51	シロチョウ	ヒメシロチョウ 北海道本州亜種					EX	EX	EX	EX	EX		EN	CR+EN	
52	ツトガ	ゼニカサミズメイカ					C	C							
53	スズメカ	ヒメスズメ							A			NT	CR+EN		
54	シヤチホコガ	タツカモクメシヤチホコ	タツカモクメシヤチホコ			1	C	C	/	/	/			CR+EN	
55			クワヤマエクメシヤチホコ			1	C	C		/	/		NT	NT	
56	ヒトリカ	キハラヒトリ				1	C	C		/	/		NT		
57	トクカ	フタホシトクカ	フタホシトクカ			1	C	C		/	/			NT	
58			キスジウスキヨトウ						C				VU		
59	ヤカ	ヌマヘウスキヨトウ	ヌマヘウスキヨトウ			1	B			/	/		NT	NT	
60			ギンモンセダカモクメ			1	A	A					NT	CR+EN	
61			オカサワラヒゲヨトウ			1		A		/	/		EN	CR+EN	
62			オオチャハネヨトウ					C		/			VU		
63			ハマヘウスキヨトウ					/	/	/	/	B		VU	
64			マークオサムシ					/		A	/		VU	CR+EN	
65			セアオサムシ					C	C		/	/	NT	NT	
66			ツキヘリアオコミムシ						B		/	/	VU	VU	
67	オサムシ	キハナカミズキワコミムシ	キハナカミズキワコミムシ				/	/	/	/	B		VU		
68			ヤマトトックリコミムシ			1		C			B				
69	コウチュウ	キョウトクコミズキワコミムシ	キョウトクコミズキワコミムシ				/	/	/	/	B		VU	DD	
70			ヒョウタンコミムシ				/	/	/	/	C	○		NT	
71			カリラハンミョウ			1	/	/	/	/	A	○	EN	CR+EN	
72	ハンミョウ	ホリハンミョウ	ホリハンミョウ				C		/	/		VU	NT		
73			ナミハンミョウ				B	B		/	○		NT		
74	ゲンゴロウ	ゲンゴロウ	ゲンゴロウ			1	C	C	A	A	/		VU	NT	
75			シマゲンゴロウ					C			/		NT		
76			エゾヒメゲンゴロウ						C	/	/			DD	
77	コガシラミス	マダラコガシラミス	マダラコガシラミス					B				VU	DD		
78			コガムシ										DD		
79	ガムシ	ガムシ	ガムシ	●	●							DD			
80			ガムシ	●									NT		
81	クワカタムシ	ネブトクワカタ 本土亜種	ネブトクワカタ 本土亜種			2	C		/	/	/			DD	
82			ミヤマクワカタ					+	+		/	○			
83															

表3.1-60(9) 注目すべき動物種【昆虫類】

No.	目名	科名	種名	既設処分場 現地調査		仙台市における保全上重要な種							レッドデータ等		
				第3期	第4期	学術上重要な種	減少種					環境指標種	国R L	県R L	天記・種保存法
							山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜				
84	コウチュウ	クワガタムシ	オニクワガタ			1	C	/	/	/	/	○			
85			ノコギリクワガタ				+	+	+	+	/	○			
86		コガネムシ	アカマダラハナムグリ					C	C				DD	NT	
87			タマシココガネ					A	/	/	/		VU	VU	
88		コブスジコガネ	ヤマトケシマクソコガネ				/	/	/	/	C	○		NT	
89			コブナシコブスジコガネ				C	C		/	/			NT	
90		ナガハナミ	タテスジヒメヒゲナガハナミ				C		/	/	/			DD	
91		タマムシ	タマムシ			1, 2	/	C	C		/			NT	
92		コメツキムシ	カワヒラアソメツキ			2	/	/	/	/	C			DD	
93			スナサビキコリ			2	/	/	/	/	B			NT	
94		ホタル	ゲンジボタル			1		+	C	C	/	○		NT	
95			ヒメボタル					C	/	/	/	○		NT	
96			スシクワボタル					C		/	/	/			NT
97		オオキノコムシ	クロボシチヒオオキノコムシ			1	C			/	/			DD	
98		コシムシダマシ	ハマヒョウタンコシムシダマシ				/	/	/	/	C	○			
99		カミキリムシ	ヨツボシカミキリ					A		A			EN	CR+EN	
100		ハムシ	ヘニカメノコハムシ					C			/			NT	
101			タガチホリヒラタハムシ							A	/	/		VU	
102			シラハタミスクサハムシ						B	/	/	/		VU	
103			ヒゲナガソウムシ	エコヒゲナガソウムシ					C		/	/			DD
104	ハチ	クモバチ	アカゴシクモバチ				/	/	/	/	C		NT		
105			ムツボシクモバチ							/	/	B		NT	
106			ホソシロクモバチ					/	/	/	/	C		NT	
107			ハイイロクモバチ					/	/	/	/	C		NT	
108		ツチバチ	オオモンツチバチ				/	/	/	/	C			NT	
109		トロボチモドキ	ヤマトスナハチバチ				/	/	/	/	C		DD	NT	
110			本土亜種					/	/	/	/	C		DD	NT
111		アリマキバチ	ニッポソナダカバチ				/	/	/	/	A		VU	CR+EN	
112			アシシロヨコバチ				/	/	/	C	C			NT	
113			ミヤギノヨコバチ						B	/	/	/		VU	
114		キアシマユダテバチ	キアシマユダテバチ				/	/	/	C	C			DD	
115			フシダカバチ	キスジツチスカリ			1	/	/	/	/	A		CR+EN	
116	ムカシハナバチ		ホソメンハナバチ				/	/	/	/	A		CR+EN		
117	コナハチ	ノウムメンハナバチ				/	/	/	/	A			CR+EN		
118		アオスジハナバチ			1, 2		A		/	/			CR+EN		
119	ハキリバチ	キヌゲハキリバチ			1	/	/	/	/	B			VU		
120		マイマイツツハナバチ			1	B	B	/	/	/		DD	VU		
120	コマユバチ	ウマノオバチ					C		/	/		NT			
	8目	55科	120種	4種	9種	51種	81種	97種	83種	86種	96種	29種	44種	87種	1種

注1) 目名、科名、種名及び配列は「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和3年度生物リスト」（2021年8月、国土交通省河川水辺の国勢調査ホームページ）に準拠した。

注2) 表中の番号・記号は表3.1-52に対応する。●：既設処分場の現地調査における確認種。

注3) 既存処分場現地調査の出典は下記に示すとおりである。

第3期：「（仮称）産業廃棄物最終処分場増設事業（第3期）環境影響調査報告書」（平成24年11月、仙台環境開発株式会社）

第4期：「（仮称）産業廃棄物最終処分場増設事業（第4期）自然環境影響調査報告書」（平成29年2月、仙台環境開発株式会社）



(2) 保全上重要な動物の生息地の状況

動物生息地として重要な地域は表3.1-61及び図3.1-31に示すとおりである。対象事業計画地は動物生息地として重要な地域には含まれない。

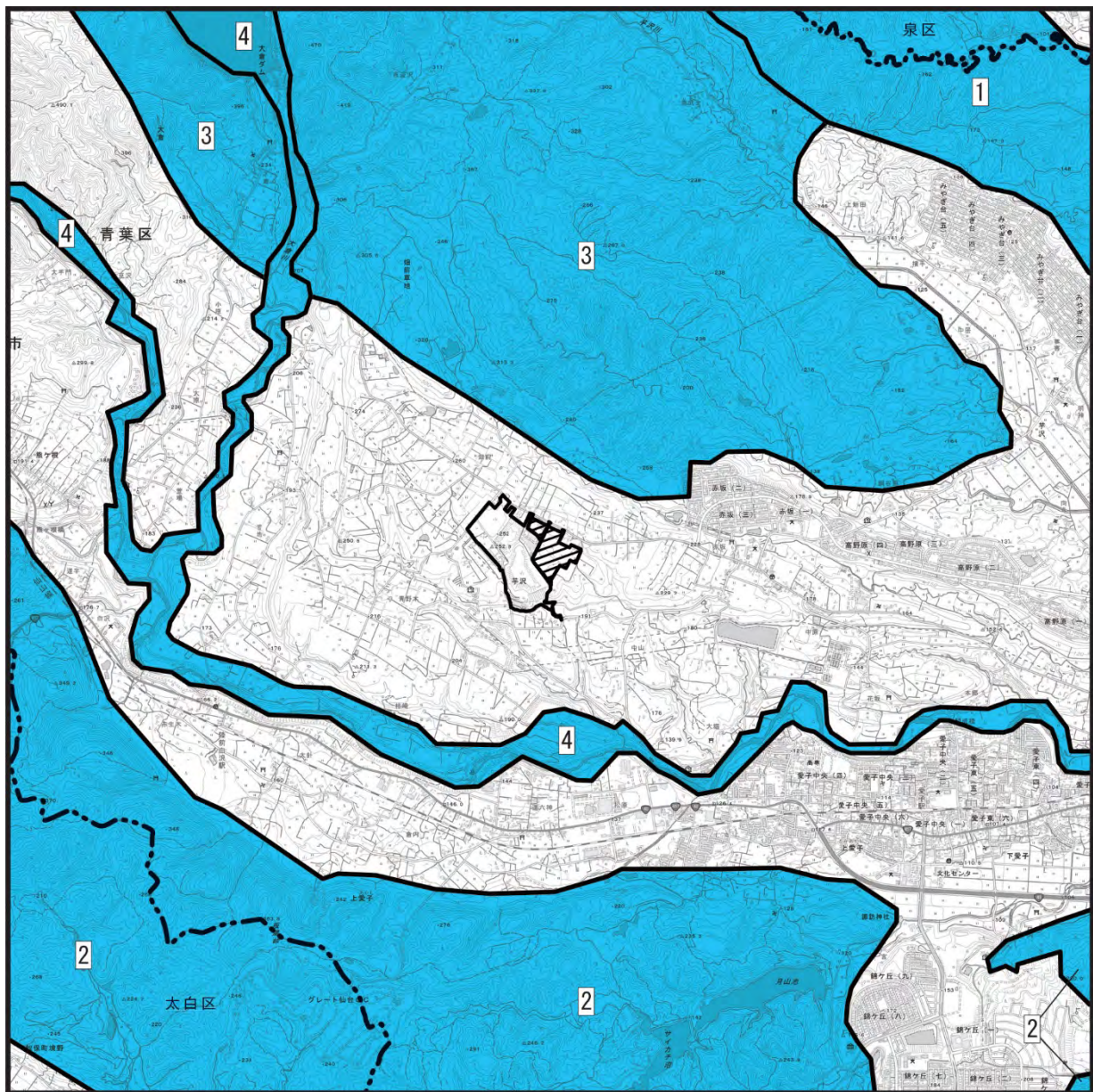
表3.1-61 動物生息地として重要な地域

番号	地域区分	地域名	対象	備考	判断理由
1	山地～西部丘陵地・田園	奥羽山脈から大倉・芋沢丘陵地域への緑の回廊	動物全般	市街地の中央部から北西にかけて位置する。野生動植物のハビタット、生態系回廊（生態系コリドー）として重要。植物及び動物の生物種の多様性を維持するための地域として保護する必要がある。	2, 8
2		奥羽山脈から青葉山丘陵地域への緑の回廊	動物全般	市街地の南部に位置する。野生動植物のハビタット、生態系回廊（生態系コリドー）として重要。植物及び動物の生物種の多様性を維持するための地域として保護する必要がある。	2, 8
3		奥武士・大倉地区	動物全般	市街地の西部に位置し、里地・里山植生が良好な状態で残されており、動植物のハビタットとして重要。水田やため池、山林、山地草原のススキ原等がモザイク状に分布する土地利用が維持され、トウホクサンショウウオやチョウ類などの希少な動物の生息が確認されるほか、豊かな里地・里山生態系のシンボルであるサンバの生息も確認されている。環境省が全国で500箇所を選定する「生物多様性保全上重要な里地里山」にも選定されている。	6, 7
4	山地～東部田園	広瀬川（中～下流域）	鳥類, 魚類	広瀬川の清流を守る条例の環境保全区域。野生動植物のハビタット、生態系回廊（生態系コリドー）として重要。中流部は森林性から草地、水辺の鳥まで豊富。下流部は、オジロワシ、オオタカ等の猛禽類やキジ類の草地性鳥類。アオジの生息及び繁殖。回遊性魚類の生息域であり、ウグイ、アユ、サケなどの産卵場が形成される。	2, 7, 8

注1) 判断理由は表3.1-58に対応する。





注2) 表中の番号は図3.1-31に対応する。

出典：「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」（令和4年2月、仙台市）



対象事業計画地は既設処分場として許可を得ている範囲を除いたものである。

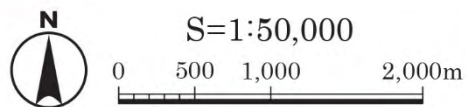
凡 例

-  : 対象事業計画地
-  : 既設処分場(第1期～第4期)
-  : 区界
-  : 動物生息地として重要な地域(1～4)

注) 図中の番号は、表 3.1-61 に対応する。

出典: 「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(令和4年2月、仙台市)

図3.1-31 動物生息地として重要な地域



### 3.1.5 景観等

#### (1) 景観

調査範囲における主要な自然的景観資源、文化的景観資源は、表3.1-62及び図3.1-32に示すとおりである。主要な眺望地点は表3.1-63及び図3.1-33に示すとおりである。自然的景観資源は、西風藩山及びサイカチ沼周辺等6箇所があり、文化的景観資源は、諏訪神社、宇那禰神社及び中原浄水場旧管理事務所等16箇所がある。眺望地点としては、西風藩山及びサイカチ沼周辺等9箇所がある。なお、対象事業計画地は自然的景観資源である落合・愛子・白沢広瀬川畔内に位置している。

表3.1-62 主要な自然的・文化的景観資源

番号	名称	景観資源		文献		
		自然的 景観資源	文化的 景観資源	①	②	③
1	西風藩山	○		○	○	
2	サイカチ沼周辺	○			○	
3	落合・愛子・白沢広瀬川湖畔	○		○	○	
4	仙台市白沢・広瀬川中流付近	○		○		
5	広瀬川中流 熊ヶ根棒目木間	○		○		
6	大倉川 大倉ダム下流	○		○	○	
7	諏訪神社本殿 附 棟札12枚		○			○
8	中原浄水場旧管理事務所		○			○
9	菊地家住宅主屋		○			○
10	菊地家住宅隠居所		○			○
11	菊地家住宅板倉		○			○
12	菊地家住宅土蔵		○			○
13	宇那禰神社本殿 附 棟札5枚		○			○
14	青下第1ダム		○			○
15	青下第1ダム取水塔		○			○
16	青下隧道入口		○			○
17	青下ダム旧管理事務所		○			○
18	青下ダム記念碑		○			○
19	青下第2ダム		○			○
20	青下第3ダム		○			○
21	青下量水堰		○			○
22	中原系苦地取水口		○			○

注) 表中の番号は、図3.1-32に対応する。

出典：文献①：「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」（令和4年2月、仙台市）

出典②：「杜の都 わがまち緑の名所百選」（令和4年4月閲覧、仙台市ホームページ）

出典③：「仙台市の文化財一覧」（令和2年9月1日現在、仙台市ホームページ）

表3.1-63 主要な眺望地点

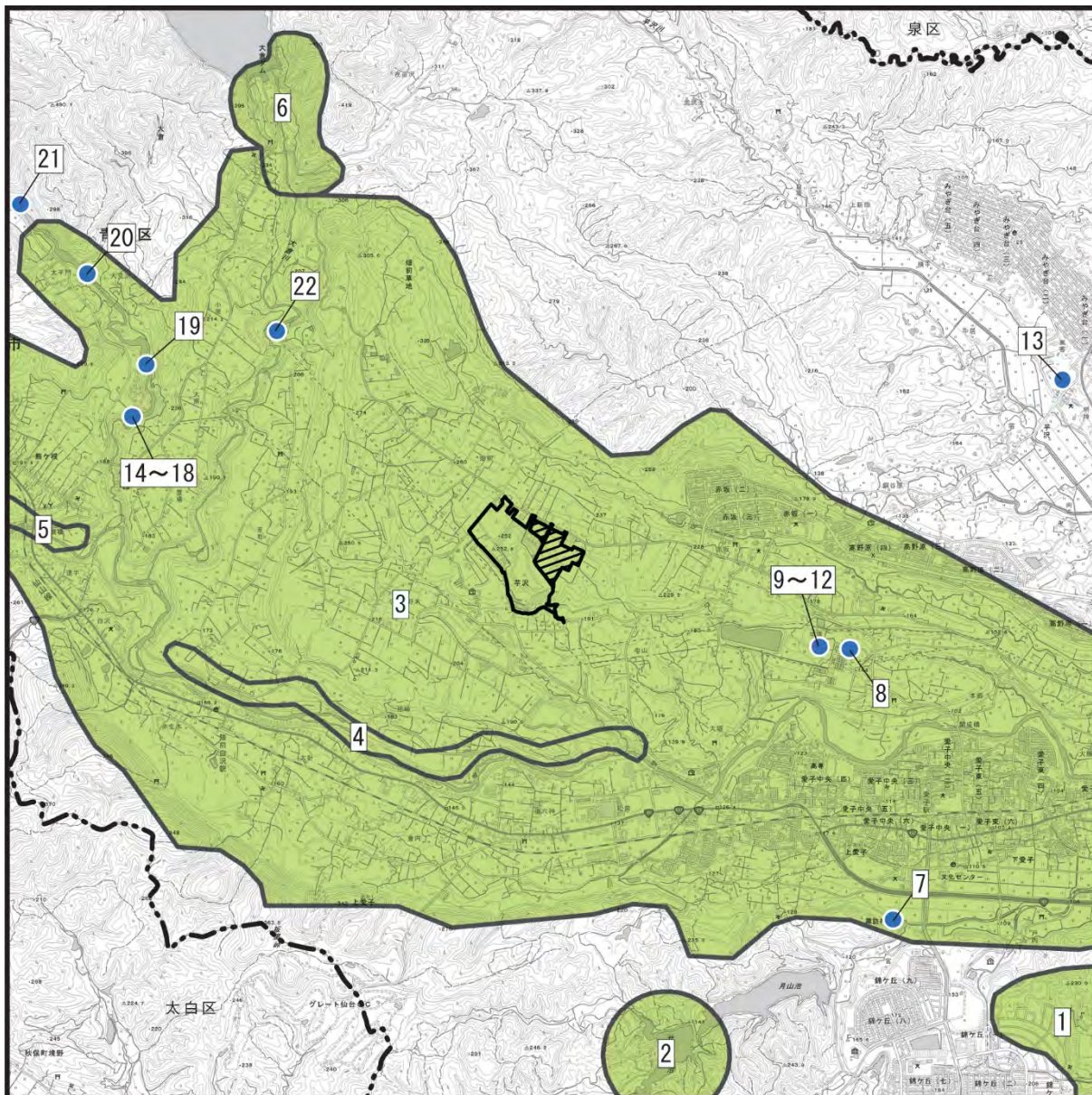
番号	名称	文献		
		①	②	③
1	西風藩山	○	○	
2	サイカチ沼周辺		○	
3	大倉川 大倉ダム下流	○	○	
4	錦ヶ丘中央公園			○
5	松原西公園			○
6	上原公園			○
7	高野原一丁目公園			○
8	みやぎ台運動公園			○
9	大倉ダム下公園			○

注) 表中の番号は、図3.1-33に対応する。

出典：文献①：「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」（令和4年2月、仙台市）






出典②：「杜の都 わがまち緑の名所百選」（令和4年4月閲覧、仙台市ホームページ）

出典③：「公園・スポーツ・文化マップ」（令和4年4月閲覧、せんだいぐらしのマップホームページ）



対象事業計画地は既設処分場として許可を得ている範囲を除いたものである。

凡 例

-  : 対象事業計画地
-  : 既設処分場(第1期～第4期)
-  : 区界
-  : 自然的景観資源(1～6)
-  : 文化的景観資源(7～22)

注) 図中の番号は、表 3.1-62 に対応する。

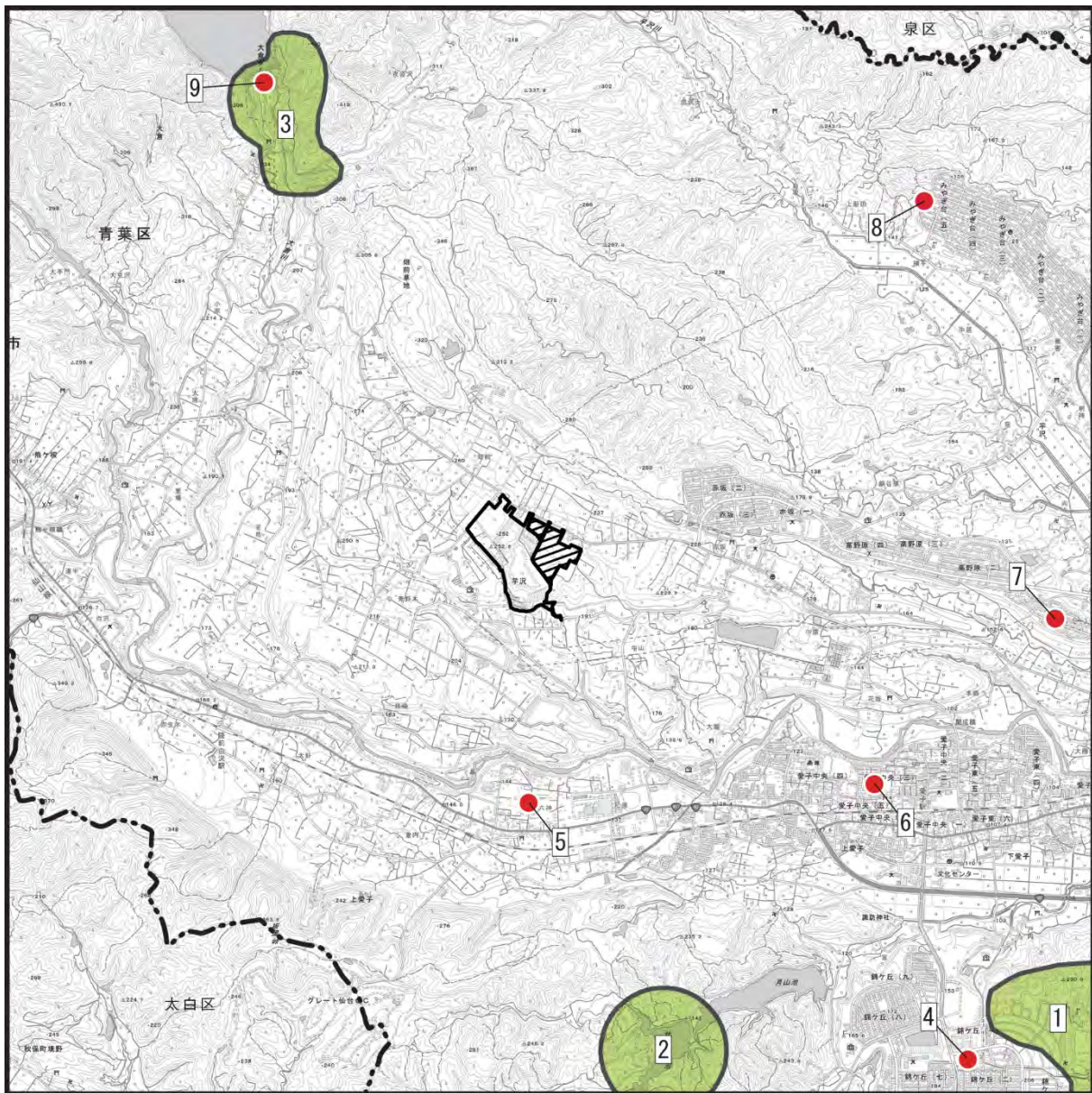
出典: 「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(令和4年2月、仙台市)  
「杜の都 わがまち緑の名所百選」(令和4年4月閲覧、仙台市ホームページ)  
「仙台市の文化財一覧」(令和2年9月1日現在、仙台市ホームページ)

図3.1-32 主要な景観資源の位置







S=1:50,000

0 500 1,000 2,000m



対象事業計画地は既設処分場として許可を得ている範囲を除いたものである。

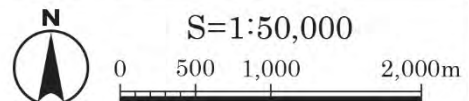
凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 既設処分場(第1期～第4期)
-  : 区界
-  : 眺望地点(1～9)

注) 図中の番号は、表 3.1-63 に対応する。

出典: 「令和3年度仙台市自然環境に関する基礎調査報告書」(令和4年2月、仙台市)  
 「杜の都 わがまち緑の名所百選」(令和4年4月閲覧、仙台市ホームページ)  
 「公園・スポーツ・文化マップ」(令和4年4月閲覧、せんだいぐらしのマップホームページ)

図3.1-33 主要な眺望地点の位置



(2) 自然との触れ合いの場

調査範囲における自然との触れ合いの場は、表3.1-64及び図3.1-34に示すとおりである。

調査範囲には、都市公園が121箇所、緑地環境保全地域が1箇所、特別緑地保全地区が1箇所存在する。なお、対象事業計画地に自然との触れ合いの場は存在しない。

表3.1-64(1) 自然との触れ合いの場

都市公園

公園番号	公園名称	公園番号	公園名称	公園番号	公園名称
1-H-3	愛子団地1号公園	1-H-73	北内南公園	1-H-124	清水端公園
1-H-4	ニュー愛子団地公園	1-H-74	下愛子町2号公園	1-H-125	愛子東四丁目公園
1-H-7	みやぎ台1号公園	1-H-75	月橋公園	1-H-126	愛子東三丁目公園
1-H-8	みやぎ台2号公園	1-H-76	上愛子車西公園	1-H-128	愛子中央五丁目公園
1-H-9	みやぎ台運動公園	1-H-77	蛇台原公園	1-H-131	高野原一丁目公園
1-H-12	北原東公園	1-H-78	平治東公園	1-H-132	月橋2号公園
1-H-13	平治北公園	1-H-79	横町前公園	1-H-133	愛子中央一丁目公園
1-H-14	蛇台原西公園	1-H-81	北原北公園	1-H-134	錦ヶ丘八丁目東公園
1-H-16	赤坂4号公園*	1-H-82	錦ヶ丘九丁目2号公園	1-H-135	錦ヶ丘八丁目西公園
1-H-25	みやぎ台3号公園	1-H-83	愛子東三丁目西公園	1-H-136	北原道上南公園
1-H-26	みやぎ台4号公園	1-H-84	蛇台原3号公園	1-H-137	高野原二丁目公園*
1-H-27	赤坂1号公園*	1-H-85	上愛子雷神西公園	1-H-139	錦ヶ丘九丁目公園
1-H-28	赤坂5号公園*	1-H-86	蛇台原1号公園	1-H-140	街道4号公園
1-H-29	赤坂2号公園*	1-H-87	街道3号公園	1-H-141	上愛子車北公園
1-H-30	赤坂3号公園*	1-H-88	観音東公園	1-H-143	愛子グリーンタウン 2号公園
1-H-36	平治南公園	1-H-92	下愛子町3号公園		
1-H-37	二本松公園	1-H-93	下愛子町4号公園	1-H-145	勘太公園
1-H-41	みやぎ台5号公園	1-H-94	蛇台原4号公園	1-H-146	北原公園
1-H-42	赤坂6号公園*	1-H-95	高野原三丁目公園*	1-H-148	みやぎ台三丁目南公園
1-H-48	広瀬川前公園*	1-H-97	堀切公園	1-H-149	愛子東四丁目東公園
1-H-52	北原道上公園	1-H-98	屋敷前公園	1-H-150	大倉ダム下公園
1-H-53	上原東公園	1-H-99	北原南公園	1-H-152	月橋3号公園
1-H-54	勘太東公園	1-H-100	北原2号公園	1-H-154	蛇台原5号公園
1-H-56	北内公園	1-H-102	上原公園	1-H-155	愛子東三丁目3号公園
1-H-57	松原西公園	1-H-103	松原公園	1-H-156	愛子中央四丁目公園
1-H-58	北原道上東公園	1-H-108	上原北公園	1-H-158	街道5号公園
1-H-60	観音公園	1-H-110	高野原四丁目公園	1-H-160	錦ヶ丘四丁目中公園
1-H-61	街道西公園	1-H-111	愛子東五丁目公園	1-H-161	愛子東四丁目北公園
1-H-62	街道東公園	1-H-112	愛子中央三丁目公園	1-H-163	平治西公園
1-H-63	上愛子車公園	1-H-113	上遠野原公園	2-H-4	錦ヶ丘中央公園*
1-H-66	上愛子雷神公園	1-H-114	北原道上北公園	11-H-12	赤坂緑地
1-H-67	下愛子町公園	1-H-115	みやぎ台二丁目南公園	11-H-27	錦ヶ丘西緑地
1-H-69	愛子下原南公園	1-H-117	愛子東五丁目中公園	11-H-29	高野原緑地
1-H-71	北原西公園	1-H-118	錦ヶ丘八丁目公園*	11-H-30	錦ヶ丘東緑地
1-H-72	松原北公園	1-H-121	錦ヶ丘五丁目北公園	11-H-31	広瀬川前緑地

注) 名称に「\*」が記載されている公園は都市公園であり、かつ都市計画公園であることを示す。

出典：「仙台市公園・緑地等配置図」（令和3年4月1日現在、仙台市）

表3.1-64(2) 自然との触れ合いの場

都市公園

公園番号	公園名称	公園番号	公園名称	公園番号	公園名称
11-H-32	みやぎ台一丁目1号緑地	11-H-38	みやぎ台三丁目1号緑地	11-H-44	みやぎ台五丁目1号緑地
11-H-33	みやぎ台一丁目3号緑地	11-H-39	みやぎ台三丁目2号緑地	11-H-45	みやぎ台五丁目2号緑地
11-H-34	みやぎ台二丁目1号緑地	11-H-40	みやぎ台三丁目3号緑地	11-H-46	みやぎ台五丁目3号緑地
11-H-35	みやぎ台二丁目2号緑地	11-H-41	みやぎ台三丁目4号緑地	11-H-51	斎勝沼緑地
11-H-36	みやぎ台二丁目3号緑地	11-H-42	みやぎ台四丁目1号緑地	11-H-52	錦ヶ丘四丁中緑地
11-H-37	みやぎ台二丁目4号緑地	11-H-43	みやぎ台四丁目2号緑地		

注) 名称に「\*」が記載されている公園は都市公園であり、かつ都市計画公園であることを示す。

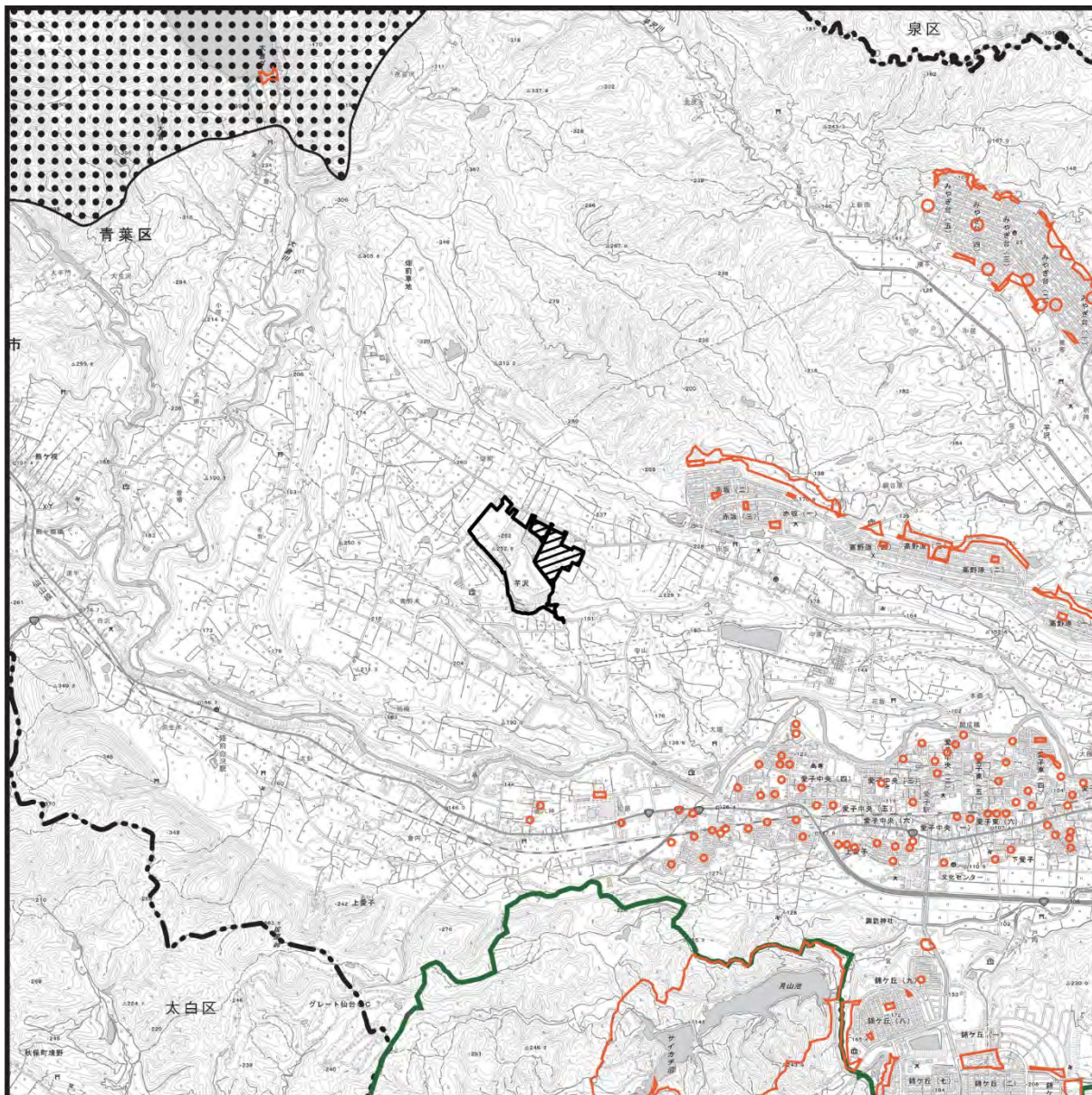
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」（令和3年4月1日現在、仙台市）

緑地環境保全地域

名称
蕃山・斎勝沼







出典：「仙台市公園・緑地等配置図」（令和3年4月1日現在、仙台市）





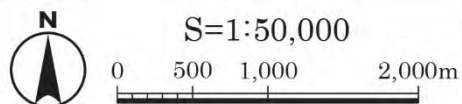
対象事業計画地は既設処分場として許可を得ている範囲を除いたものである。

凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 既設処分場(第1期～第4期)
-  : 区界
-  : 県立自然公園
-  : 県緑地環境保全地域
-  : 都市公園

出典：「仙台市公園・緑地等配置図」（令和3年4月1日、仙台市）  
 「国立・国定公園及び県立自然公園」（令和4年4月閲覧、宮城県ホームページ）

図3.1-34 自然との触れ合いの場の分布



### (3) 文化財

調査範囲における指定文化財等の分布状況は、表3.1-65～表3.1-68及び図3.1-35に示すとおりである。

調査範囲には、国指定文化財が1件、県指定文化財が1件、市指定文化財が2件、国登録文化財が14件存在する。

なお、対象事業計画地内に指定文化財・登録文化財は存在しない。

表3.1-65 指定文化財の状況(国指定文化財)

番号	種別区分	名称	員数	所在地	指定年月日
1	有形文化財	仙台藩天文学器機	4基	青葉区錦ヶ丘九丁目 29-32	H24.9.6

注) 番号は、図3.1-35に対応する。

出典：「仙台市の文化財一覧」(令和2年9月1日現在、仙台市ホームページ)

表3.1-66 指定文化財の状況(県指定文化財)

番号	種別区分	名称	員数	所在地	指定年月日
2	有形文化財	諏訪神社本殿 附 棟札 12枚	1棟	青葉区上愛子字宮下 40	S38.7.2

注) 番号は、図3.1-35に対応する。

出典：「仙台市の文化財一覧」(令和2年9月1日現在、仙台市ホームページ)

表3.1-67 指定文化財の状況(市指定文化財)

番号	種別区分	名称	員数	所在地	指定年月日
3	有形文化財	宇那禰神社本殿 附 棟札 5枚	1棟	青葉区芋沢字明神 12	S47.12.27
4	記念物	簪桜	3本	青葉区愛子中央	S61.5.30

注) 番号は、図3.1-35に対応する。

出典：「仙台市の文化財一覧」(令和2年9月1日現在、仙台市ホームページ)

表3.1-68 指定文化財の状況(国登録文化財)

番号	種別区分	名称	員数	所在地	指定年月日
5	有形文化財	青下第1ダム	1基	青葉区熊ヶ根字大原道17-2地先	H11.7.19
6	有形文化財	青下第1ダム取水塔	1基	青葉区熊ヶ根字大原道17-2地先	H11.7.19
7	有形文化財	青下隧道入口	1基	青葉区大倉字大原新田12-7地先	H11.7.19
8	有形文化財	青下第2ダム	1基	青葉区熊ヶ根字大原道27-2地先	H11.7.19
9	有形文化財	青下第3ダム	1基	青葉区大倉字前原1-2地先	H11.7.19
10	有形文化財	青下量水堰	1基	青葉区大倉字西原38地先	H11.7.19
11	有形文化財	青下ダム旧管理事務所	1棟	青葉区熊ヶ根字大原道18地先	H11.7.19
12	有形文化財	青下ダム記念碑	1基	青葉区熊ヶ根字大原道18地先	H11.7.19
13	有形文化財	中原系苦地取水口	1基	青葉区芋沢字中田西29-1地先	H11.7.19
14	有形文化財	中原浄水場旧管理事務所	1棟	青葉区芋沢字中原24地先	H11.7.19
15	有形文化財	菊地家住宅主屋	1棟	青葉区芋沢	H12.5.25
16	有形文化財	菊地家住宅隠居所	1棟	青葉区芋沢	H12.5.25
17	有形文化財	菊地家住宅板倉	1棟	青葉区芋沢	H12.5.25
18	有形文化財	菊地家住宅土蔵	1棟	青葉区芋沢	H12.5.25

注) 番号は図3.1-35に対応する。

出典：「仙台市の文化財一覧」（令和2年9月1日現在、仙台市ホームページ）

#### (4) 埋蔵文化財包蔵地（遺跡）

調査範囲における埋蔵文化財包蔵地（遺跡）の状況は、表3.1-69及び図3.1-36に示すとおりである。

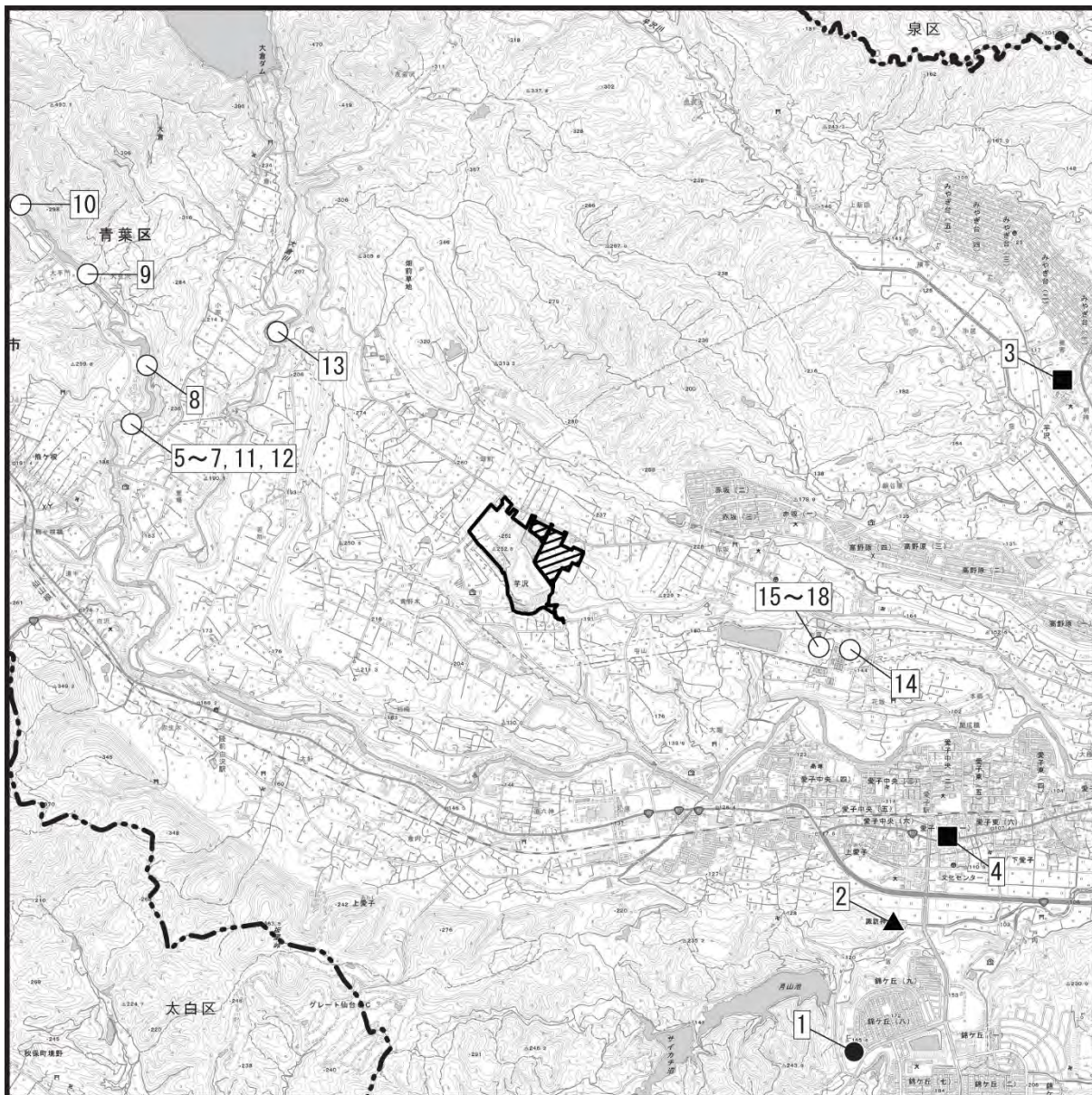
対象事業計画地には、埋蔵文化財包蔵地（遺跡）はない。

表3.1-69 埋蔵文化財包蔵地（遺跡）の状況

番号	名称	所在地
1	下大倉館跡	青葉区大倉古館
2	東沢目遺跡	青葉区大倉字大原，東沢目
3	野川遺跡	青葉区熊ヶ根字町
4	萱場遺跡	青葉区大倉字萱場
5	大原新田遺跡	青葉区大倉字大原新田
6	大原館跡	青葉区大倉字大原
7	成館跡	青葉区芋沢字駒込
8	蒲沢山遺跡	青葉区赤坂2・3丁目
9	北原街道B遺跡	青葉区上愛子字北原道上
10	平治遺跡	青葉区上愛子字平治
11	御殿館跡	青葉区上愛子字塩柄・宮下・神明・月見
12	観音堂遺跡	青葉区下愛子字観音堂
13	想海塚	青葉区下愛子字勘太1番地
14	芦見遺跡	青葉区錦ヶ丘6・7丁目
15	谷津A遺跡	青葉区錦ヶ丘9丁目

注) 番号は図3.1-36に対応する。

出典：「仙台市の遺跡」（令和4年4月閲覧、仙台市ホームページ）



対象事業計画地は既設処分場として許可を得ている範囲を除いたものである。

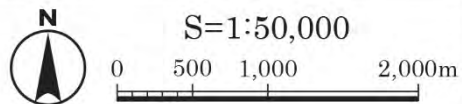
凡例

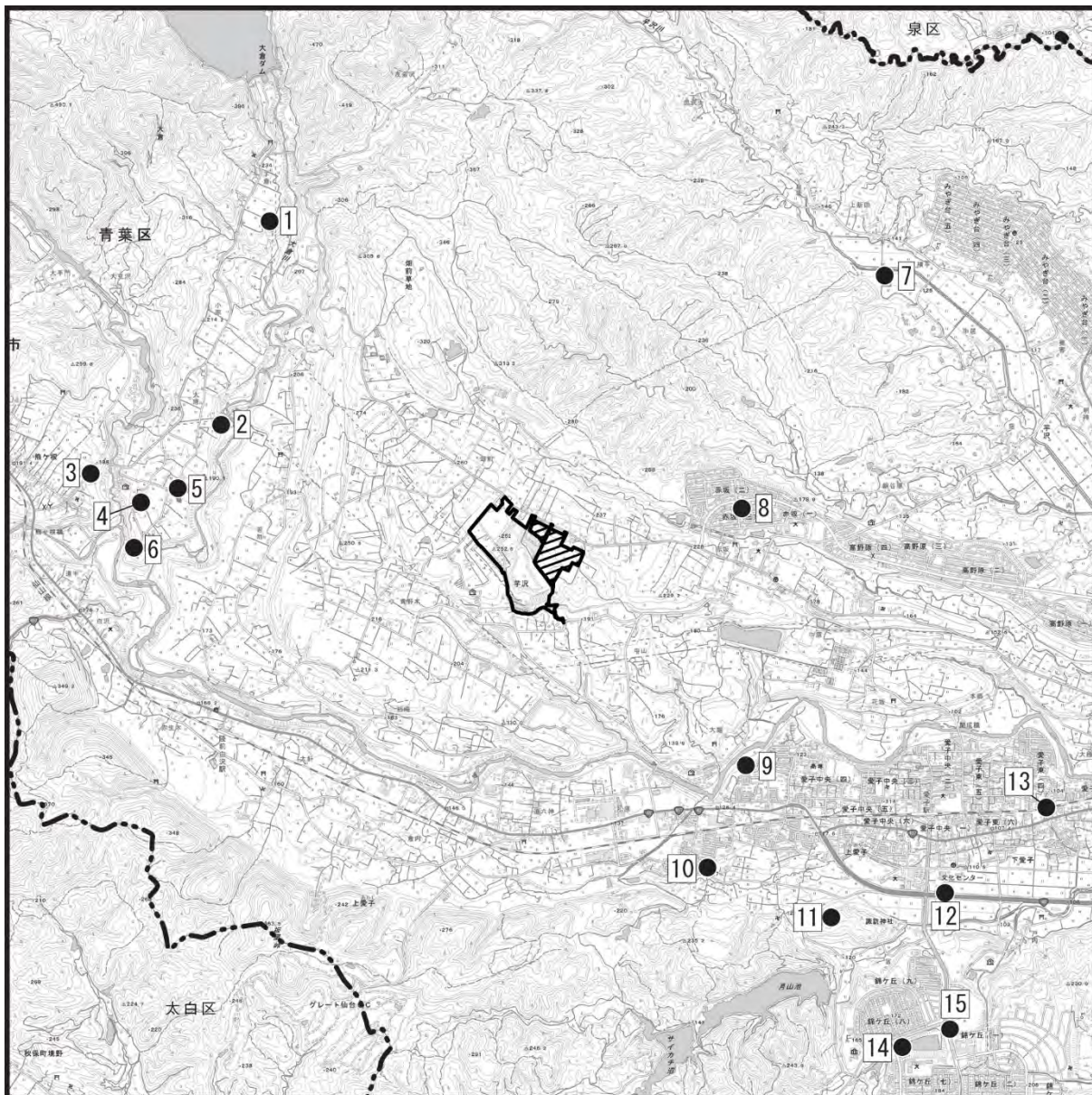
-  : 対象事業計画地
-  : 既設処分場(第1期～第4期)
-  : 区界
-  : 国指定文化財(1)
-  : 県指定文化財(2)
-  : 市指定文化財(3～4)
-  : 国登録文化財(5～18)

注) 図中の番号は、表 3.1-65～表 3.1-68 に対応する。

出典：「仙台市の文化財一覧」(令和2年9月1日現在、仙台市ホームページ)  
「仙台市の指定登録文化財」(令和4年4月閲覧、仙台市ホームページ)  
「文化遺産オンライン」(令和4年4月閲覧、文化庁・国立情報学研究所ホームページ)

図3.1-35 指定文化財の分布状況






対象事業計画地は既設処分場として許可を得ている範囲を除いたものである。

凡例

 : 対象事業計画地       : 既設処分場(第1期～第4期)

 : 区界

 : 埋蔵文化財包蔵地(1～15)

注) 図中の番号は、表 3.1-69 に対応する。

出典: 「仙台市の遺跡」(令和4年4月閲覧、仙台市ホームページ)

図3.1-36 埋蔵文化財包蔵置(遺跡)の分布状況



S=1:50,000

0 500 1,000 2,000m